

総務委員会資料

1 所管理事者の紹介及び事業概要の説明

資 料 事業概要
参考資料 経済労働局の概要

経済労働局

令和4年4月15日

資料 事業概要

産業政策部企画課

川崎市中小企業活性化のための成長戦略に関する条例 及び かわさき産業振興プラン第3期実行プログラム (令和4年3月策定) に基づき施策を展開

- ・ 施策の着実な実施のため、条例に基づくPDCAでの進捗管理を実施
- ・ 毎年度、施策の実施状況、検証結果を報告書として公表（毎年8月下旬頃）

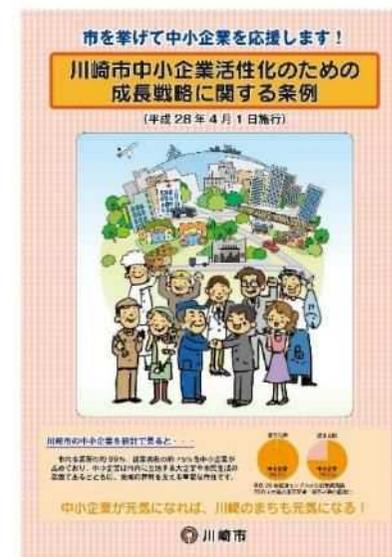


かわさき産業振興プラン
第3期実行プログラム

産業振興に関する調査・審議を行う
「産業振興協議会」（ハイブリッド開催）



条例に基づく施策検証を専門に行う
「中小企業活性化専門部会」を設置
(ハイブリッド開催)



市を挙げて
中小企業を応援します

産業政策部消費者行政センター

消費者自立支援推進事業



「川崎市消費者行政推進計画令和2年度～令和4年度」に基づき事業を実施

毎年「消費者行政事業概要」を発行し広く消費者行政の周知



- 消費生活eモニター事業
- 消費者団体との連携

消費生活相談情報提供事業

消費者被害の未然防止・拡大防止
消費生活に係る相談への対応
消費者事故等の市民への情報提供
(相談年報)(相談月報)等の発行

令和3年度 相談件数
10,017件 (前年度比2.9%減少)
(うち、電話相談は9,624件<96.1%>)
【速報値】



産業政策部消費者行政センター

消費者啓発育成事業

悪質商法の注意喚起や講座等の実施による消費者教育の推進

- 消費者啓発講座の実施
- Web・冊子・啓発物等による情報発信
- 消費生活サポーターの育成
- 消費生活展の開催
- 成年年齢引き下げに伴う消費者啓発等



啓発冊子



成年年齢引き下げ広報動画

計量検査所

計量法に基づき、適正計量の実施を確保するため、商品量目の立入検査や消費者への計量知識の普及啓発等を実施

- 立入検査
- 計量の普及・啓発
- 計量管理の推進
- 特定計量器定期検査
- 質量標準管理
- 計量団体育成



立入検査
(商品量目立入検査)



計量の普及・啓発
(夏休み計量教室)

経営支援部経営支援課

中小製造業等デジタル化支援事業

企業を取り巻く操業環境の変化やデジタル技術を活用したビジネスモデルへの変革に的確に対応するため、デジタル化の必要性等の周知やデジタル化の導入を検討している企業への支援とともに、オンラインによる販路開拓の支援を実施



デジタル化の必要性等に関するセミナー



川崎工業ブランド推進事業

中小企業の優れた製品や技術等を「川崎ものづくりブランド」として認定し、国内外へ情報発信することで、販路拡大を支援。平成16年に創設し、現在104件の製品・技術を認定



遠隔自動復旧装置「NONフリーズ」
バリューソリューション株式会社

経営支援部経営支援課

ものづくり中小企業経営革新支援事業

○産学共同研究開発プロジェクト補助金

成長が見込まれる産業分野において、市内中小企業等と大学・研究機関等による共同研究開発を行う際に要する経費の一部を助成



○新技術・新製品開発等支援事業補助金

市内中小製造業者が単独又は複数の連携先と共同で行う新技術、新製品開発に要する経費の一部を助成

○がんばるものづくり企業応援補助金

「小規模事業者の安定した経営活動の継続に資する取組」及び「中小企業等の情報発信力の強化、販路開拓の取組」に要する経費の一部を助成



経営支援部経営支援課

操業環境保全対策事業

○企業立地の支援

本市への立地意欲のある市内外の企業や市内工業用物件に関する調査を行うとともに、工業用物件を取り扱う宅地建物取引業者とのネットワークを構築

○がんばるものづくり企業操業環境整備助成金

ものづくり企業の集積維持・強化を目的に、「工場等の新增設」や「近隣の住環境との調和を図る取組」に係る経費の一部を助成



ダクト吹出口の向きを変更し、騒音レベルを低減

○内陸部操業環境保全対策

住工共生に向け、工業者と住民の相互理解を促進する取組を推進することにより、中小製造業事業者の操業環境を保全



オープンファクトリー開催風景

経営支援部経営支援課

海外展開支援事業

海外需要を積極的に取り込んで成長につなげていけるよう中小企業の海外展開を支援

○相談対応

- ・川崎市海外ビジネス支援センター
(通称：K O B S <コブス>)
市内企業の海外展開に係る相談の窓口
専門のコーディネーターを配置



○ビジネスマッチング

- ・海外商談会
- ・海外ビジネスマッチング支援
中国・東南アジア等でのパートナー候補とのア
ポイントメント取得等を支援
- ・商社との輸出商談会

○助成制度

- ・グローバル展開支援事業補助金
- ・コンテンツグローバル化促進事業補助金

○情報提供

- ・海外ビジネスセミナー

事業承継・事業継続力強化支援事業

経営者の高齢化や頻発する災害に対応するため、中小企業の事業承継・事業継続力強化を支援

○セミナー開催

- ・啓発セミナー
- ・BCP策定講座
- ・後継者育成講座



後継者育成講座

○専門家派遣

○補助金制度

- ・事業承継計画策定
- ・M&Aによる第三者への引継
- ・事業継続計画 (BCP) 策定 等

○地域連携BCP策定支援

- ・地域の企業間等で連携して事業継続力を高めるとともに、その取組を市内で波及

経営支援部金融課・中小企業溝口事務所

- **間接融資事業** <令和4年度融資枠 約705億円>

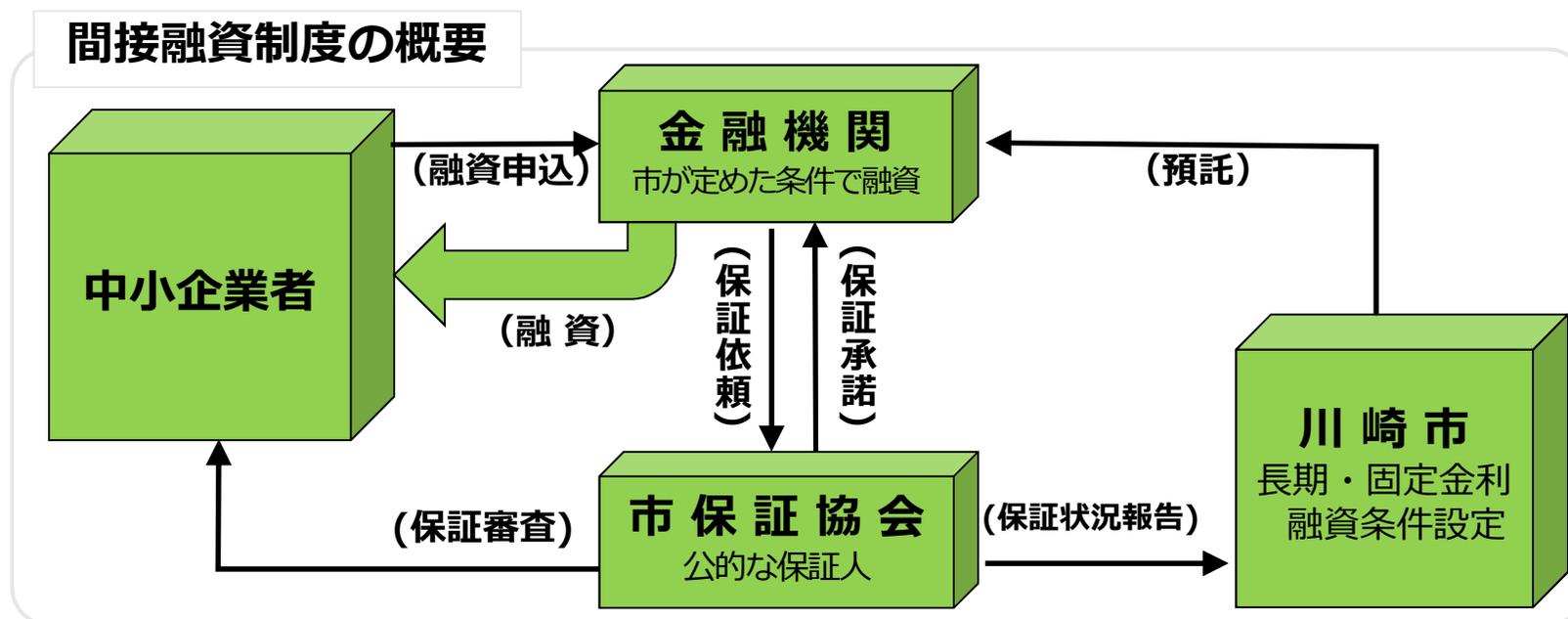
川崎市信用保証協会及び取扱金融機関と協調して行う融資制度

- **信用保証等促進支援事業**

信用保証料及び代位弁済の補助

- **中小企業の経営相談・金融相談事業**

「セーフティネット保証制度」に係る認定及び融資制度に係る経営・金融相談



経営支援部金融課・中小企業溝口事務所

主な中小企業融資制度

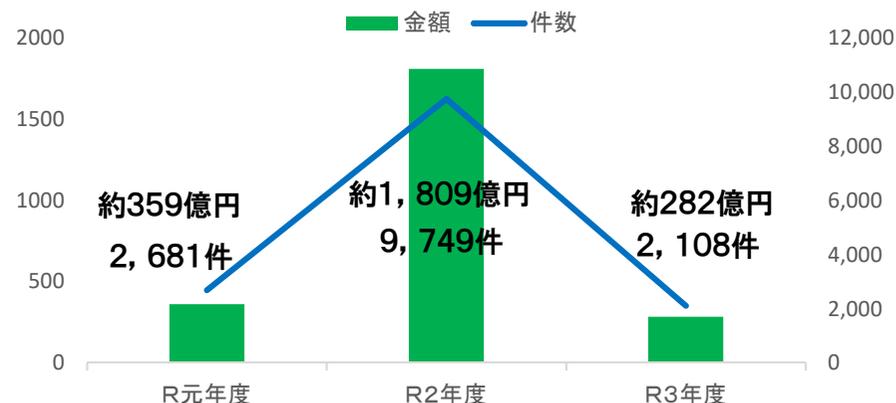
川崎市が信用保証協会及び金融機関と協調して行っている融資制度。一部制度を除き川崎市が信用保証料の補助を実施。

- 創業支援資金
- 振興資金
- 事業展開・多角化資金
- 小規模事業資金
- 経営安定資金
- 産業立地促進資金
- 事業承継特別保証資金
- コロナ対応伴走支援型
経営改善資金



事業展開・多角化資金の創設
過去に新型コロナウイルス感染症等の影響を受けた方等が事業展開や多角化を行う際に保証料補助を行い、ポストコロナにおける事業者支援を行います。

融資実績の推移



令和3年度融資実績のうち、主な資金の内訳

資金名	件数	融資額
コロナ対応伴走支援型経営改善資金	195件	32億4千万円
創業支援資金	193件	11億2千万円
危機対策資金	170件	21億9千万円
計	558件	65億5千万円

観光・地域活力推進部

産業観光の推進

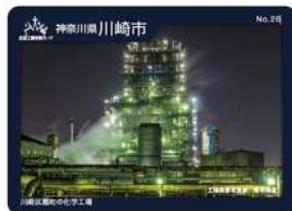


産業観光ツアー・
工場夜景ツアーの実施



教育旅行誘致活動の実施

全国工場夜景都市協議会(12都市)
による全国工場夜景カードの発行



外国人観光客の誘致推進

ポストコロナ社会を見据え、外国人観光客の動態分析の
結果を踏まえた本市の多彩な観光資源の魅力の発信

- ・インフルエンサー等を活用した情報発信の強化
- ・多言語によるHPやSNS、冊子等を活用した情報発信
- ・観光案内所における多言語によるサービス提供 等



ナイトタイムエコノミーの推進

コロナ収束後を見据えたナイトタイムエコノミーを実施し、
将来的なインバウンド需要を取り込むための下地作りを推進

・ナイトタイム・イメージアップ事業

- － プロジェクションマッピングの実施
- － ナイトマーケットの開催

・マイクロツーリズム対応事業

- － ナイトマイクロツーリズムの推進

・インバウンドプロモーション推進事業

- － ナイトタイムPR動画を活用したプロモーション



令和3年度 プロジェクションマッピング(川崎市立日本民家園)

観光・地域活力推進部

観光案内所の運営

「かわさき きたテラス」

- ・ コンシェルジュを活用した多言語による対応
 - ※ 英語・中国語対応は常駐
 - その他の言語は電話通訳を活用
- ・ 市内の施設案内及び首都圏エリアの観光案内
- ・ 3種類のサイネージを活用した魅力発信
 - ① 市内の観光情報の動画等での発信
 - ② イベント等の案内
 - ③ 周辺エリアを地図で紹介
- ・ かわさき名産品等のPR及び販売



かわさきテレワーク応援プラン

新型コロナウイルス感染症の対策として、新しい生活様式のひとつであるテレワークの促進と、新型コロナウイルス感染症の影響を受ける市内宿泊施設の利用促進のため実施

事業期間：令和4年4月1日～令和4年7月31日
(予算上限に達した時点で終了)

対象施設：32の市内宿泊施設（各施設の準備が整い次第）

対象者：デイクースをシングル利用してテレワークを行う
市内在住・在勤者

補助金額：1,000円～3,500円

利用方法：じゃらんnetで「かわさきテレワーク応援プラン」の記載のあるプランを購入

川崎市コンベンションホールの管理運営

目的：企業、研究機関、市民その他の多様な主体が交流する機会を創出し、
連携を促進させ、地域経済の活性化その他の地域の活力の向上に寄与する

立地：武蔵小杉駅から徒歩4分

指定管理期間：平成30年4月1日から令和5年3月31日

【業務概要】

- ・ コンベンション等のための施設及び設備管理・貸出
- ・ コンベンションの開催に係る支援
- ・ コンベンションの誘致



観光・地域活力推進部

市制記念多摩川花火大会



【開催予定】

日程：令和4年10月1日（土）※

場所：高津区多摩川河川敷にて世田谷区と合同開催（予定）

※新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、協議・調整

かわさき市民祭り



【開催予定】

日程：令和4年11月4日(金)・5日(土)・6日(日)

場所：川崎区富士見公園一帯及びその周辺

※新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、協議・調整

BUYかわさき キャンペーン



【開催予定】

日程：令和4年 秋頃※

場所：JR武蔵溝ノ口駅改札口前自由通路

※新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、
協議・調整

観光・地域活力推進部

商業力強化事業

○事業者のデジタル化推進

●事業者デジタル化講習会事業

- ・デジタル化に向けた機運醸成や、知識向上に向けて、相談会やセミナーを開催



デジタルおきがる相談会

●魅力あふれる個店創出事業

- ・市内事業者等によるデジタル化推進や新商品開発等の取組に助成

○意欲ある事業者の発掘・育成

●創業者育成プログラム事業

- ・市内商業エリアでの開業希望者を対象とした創業者育成プログラムの実施

●事業者PR事業

- ・魅力ある店舗を地域メディア等と連携し、市民参加型でPRを実施

○事業者のネットワークづくり

●事業者ネットワーク構築事業

- ・意欲ある店主等をつなげ、相乗効果を生み出すことを目的に、意見交換の場を提供



令和3年度は
オンラインで開催

○市内公衆浴場の経営安定を支援

●公衆浴場経営安定等支援事業

- ・経営安定を図るための助成
- ・大田区と連携したPR事業の実施



令和3年度
京急にのって湯こう！
大田・川崎銭湯スタンプラリー

観光・地域活力推進部

商店街活性化・まちづくり連動事業

○商店街の賑わい創出の支援

- 商店街魅力アップ支援事業補助金
- 川崎駅周辺商業ネットワーク事業
 - ・ 商店街の魅力を高めるイベント実施へ助成



令和3年度 新城まちゼミ 令和3年度 銀柳街謎解きイベント

○地域と連携した課題解決等を支援

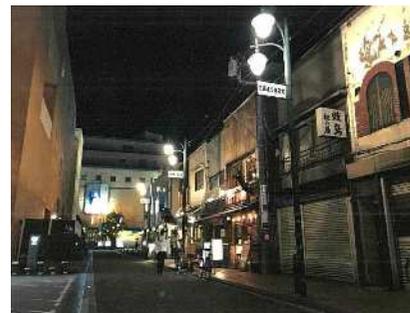
- 商店街課題対応事業補助金
 - ・ 商店街による地域課題の解決や情報発信の取組に助成

○商店街への専門家派遣

- 商業アドバイス事業
 - ・ 商店街等に専門家を派遣し、課題解決を図る

○商店街の施設整備への支援

- 商店街施設整備事業
 - ・ 街路灯のLED化、防犯カメラ設置、老朽化した街路灯の撤去などへ助成



令和3年度
川崎名画座通り商店会
街路灯のLED化

○中心市街地の活性化を推進

- 中心市街地活性化マネジメント事業
 - ・ 川崎駅周辺の中心市街地の活性化や回遊性向上などを図るための取組を実施



令和3年度 六郷渡場フェス

観光・地域活力推進部

川崎じもと応援券事業

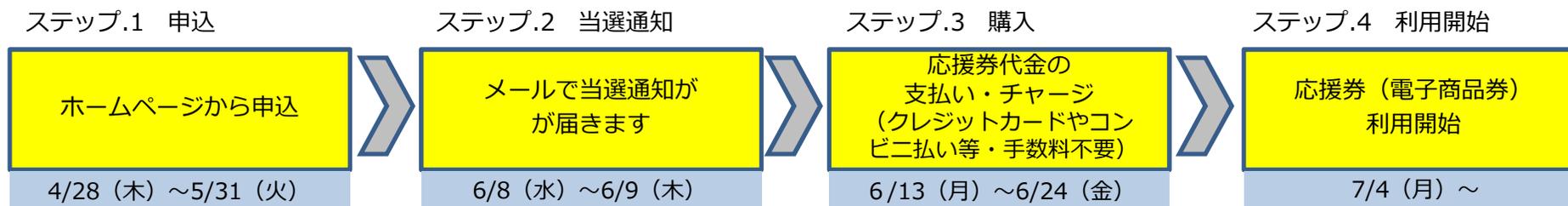
第3弾 概要

- 発行総額 48億円
- 発行セット数 40万セット
- 構成 12,000円分の電子商品券を10,000円で販売
- 利用期間 令和4年7月4月～12月31日
- 利用対象者 市内在住、在勤及び在学の方
※応募者多数の場合は市内在住者優先

第1弾・第2弾からの主な変更点

- 電子商品券方式
 - ・利用店舗は新たな機器導入は不要
 - ・店舗に設置したQRコードを利用者がスマートフォン等で読み取り、非接触で決済を行う
 - ・利用店舗は換金申請が不要

購入までの流れ



第1弾 実績

- 発行総額 113.1億円
(実発行総額約112.7億円)
- 発行冊数 87万冊
- 利用実績 112.3億円
- 利用率 99.6%
- 利用店舗 5,454店舗

第2弾 実績

- 発行総額 60億円 (実発行総額約59.6億円)
- 発行冊数 50万冊
- 利用実績 50.7億円 (令和4年2月末時点)
※換金の受付は4月24日まで継続中
- 利用率 85.1% (令和4年2月末時点)
- 利用店舗 5,779店舗 (令和4年2月末時点)

イノベーション推進部

ウェルフェアイノベーション推進事業

福祉製品等の開発支援施設「Kawasaki Welfare Technology Lab」の運営（令和3年8月31日開設）



川崎市複合福祉センター「ふくふく」外観写真



東京工業大学・産業技術総合研究所と共同でウェルテックにおける製品の安全性・性能等評価を実施することに加え、ウェルテックと同一建物内上層階にある、福祉施設において利用者・ケアラーによるモニター評価、カメラ設置による生活行動モニタリングを実施。結果を事業者にフィードバックする等の伴走支援を実施。

ウェルテックを核とし、**市内企業等の新たな福祉製品・サービスの創出等を通年で本格的に支援**

「かわさき基準（KIS）」による優れた福祉製品の認証事業（令和3年度までの合計認証製品数275）



自立支援を中心とした8つの理念により構成された「かわさき基準（KIS）」に基づき、優れた福祉製品を認証。令和3年度より、認証審査に、ウェルテックにおける安全性・性能等評価を加え、より多角的な視点で製品を評価することとした。

イノベーション推進部

起業・創業支援のワンストップ拠点の運営

○施設の名称（平成31年3月18日開設）
Kawasaki-NEDO Innovation Center (K-NIC)

①利用対象者

主に起業希望段階から起業初期段階の方
・研究開発系の起業家・ベンチャー企業
・幅広い産業分野の起業家
（ICT系、ソーシャル系など）

②支援内容

- (1)相談員による起業相談・専門家紹介
- (2)起業家と外部機関とのマッチング
- (3)起業に関するセミナー・交流会等の実施

【支援企業の例】

- ・(株)LexxPluss：法人設立、新川崎KBIC入居、資金調達など
- ・(株)ナレッジパレット：殿町LIC入居、資金調達など
- ・(株)Essen：市内で法人設立、資金調達、かわさき起業家オーディション受賞など

研究開発型ベンチャー企業成長支援事業

優れた研究開発型ベンチャー企業や起業前の個人を10者程度選定し、集中的に支援

対象事業

微細加工、ロボット、医療・ライフサイエンス、介護・ウェルフェア、データサイエンス、AI、IoT、航空、宇宙等

支援内容

- ・ビジネスプランのブラッシュアップ
- ・ピッチトレーニング
- ・投資家・事業会社等へのマッチング支援等

令和3年度の主な実績

【マッチングによる事業会社との成約】

- ・NDAの締結や共同研究等（4社）

【法人設立】

- ・支援期間中に法人設立（2社）

【資金調達】

- ・第三者割増投資による調達（1社）

【事業採択】

- ・NEDO等による助成事業の採択、ほか（4社）

イノベーション推進部

【有望ベンチャー企業等の立地促進・成長支援】新川崎・創造のもり かわさき新産業創造センター（KBIC）

至 品川（新川崎から約10分）



至 横浜（新川崎から約10分）

東京駅から約20分の新川崎駅に立地する大規模インキュベーションラボ



かわさき新産業創造センター本館

（KBIC 平成15年開設）



ナノ・マイクロ産学官共同研究施設

（NANOBIIC 平成24年開設）



産学交流・研究開発施設

（AIRBIC 平成31年開設）

- 合計約100室、約8,100㎡の研究開発型インキュベーションラボ
- 約750㎡のクラス100及び10000のクリーンルーム
- 4大学(慶大・早大・東工大・東大)コンソーシアム・慶應義塾大学のシーズ
- ベンチャーの事業化を加速するマッチングイベントを多数開催

【KBICの取組事例】革新的な技術を引き寄せ、社会課題の解決や産業振興に繋がる成果の創出に向けた取組事例

日本初のゲート型商用量子コンピューティングシステムの設置



- ・「量子コンピューティング技術の普及と発展に関する基本協定書」を東京大学、日本IBM、川崎市で令和3年6月に締結。
- ・日本初のゲート型商用量子コンピューティングシステム「IBM Quantum System One」が、令和3年7月、NANOBIICにおいて稼働開始。
- ・量子イノベーションイニシアティブ協議会(QII協議会)において、アプリケーション等を研究開発。
※令和4年2月2日現在、14機関が参画。

新川崎ベンチャー大賞の実施

- ・イノベーションへの挑戦を鼓舞・応援するため、ビジネスコンテストを実施



- ・令和4年2月2日に最終選考会を行い、大賞は、超高解像度画像診断装置を開発する(株)Luxonusに決定

イノベーション推進部

グリーンイノベーションの推進

川崎国際環境技術展の開催

本市が有する優れた環境技術やノウハウを川崎から国内外に広く情報発信するとともに、環境ビジネスに関するマッチングを創出し、市内企業のグリーンイノベーションを促進します。

- 令和4年度開催予定
11月中旬（カルッツかわさき）



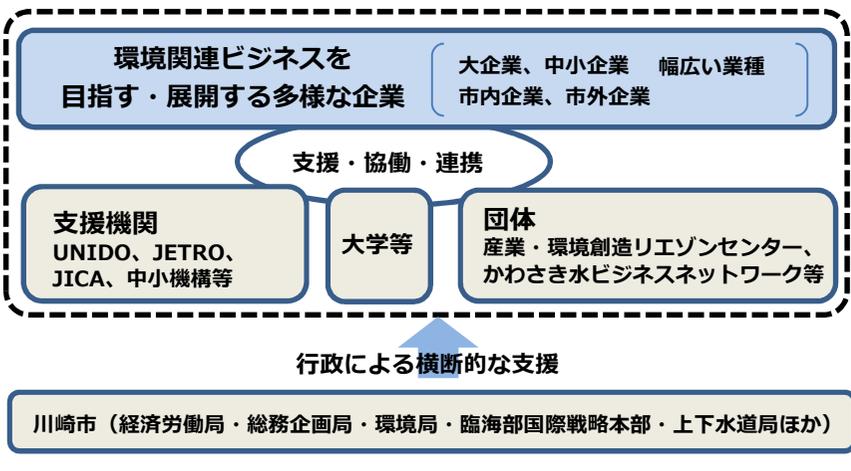
第14回川崎国際環境技術展（オンライン）



【参考】第12回対面式開催の様子

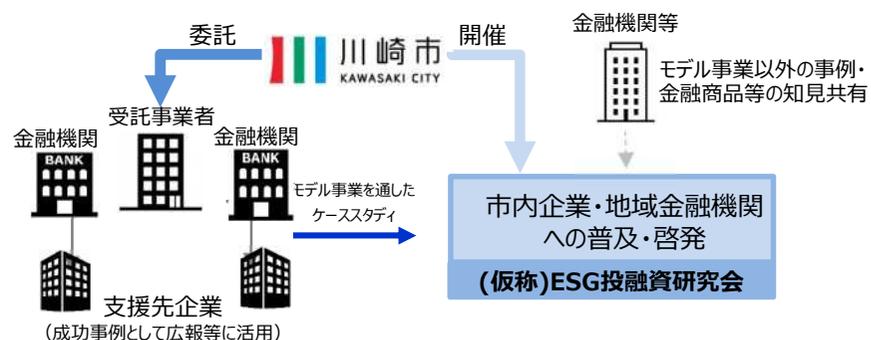
かわさきグリーンイノベーションクラスター

多様な主体との連携を通じて環境ビジネス振興や環境改善に取り組み、市内環境産業振興と国際貢献等を推進します。



ESGファイナンス促進事業

- ① 環境(Environment)社会(Social)ガバナンス(Governance)を考慮した経営を市内中小企業等に促すことを目的に、地域金融機関等と連携し、**ESGファイナンスのモデル事業**を実施します。
- ② 地域金融機関等を対象に**ESG投融资研究会(仮)**を開催します。



SDGs 経営普及・啓発事業

市内中小企業等に対し、**セミナーなどの実施によるSDGs経営の基本的な知識の習得からSDGs経営相談等の実践までを一貫して支援**します。



労働雇用部

就業支援事業

○「キャリアサポートかわさき」運営

求職者に個別カウンセリングを行い、ニーズに沿った求人開拓・職業紹介、就職準備セミナー等を実施



○「コネクションズかわさき（かわさき若者サポートステーション）」運営

働くことに不安や悩みを持つ15歳から49歳までの若年無業者等に対し、職業的自立支援を実施

○就職氷河期世代への就業支援

正社員化に向けた短期間の集中セミナーを実施

○就業スキル向上・職業体験支援

離職者や収入が減少した非正規労働者等に対して、正規の就業につながるスキル向上・資格取得講座や、職業体験を通じた求人企業とのマッチング等を実施



連携強化による多様な人材の活躍を通じた企業の持続的発展と求職者の安定した雇用の促進

多様な人材育成・確保支援事業

○市内中小企業等の魅力発信

市内中小企業の働きやすい魅力等を、市ホームページやイベント等で多様な人材に発信



企業紹介ページ

○インターンシップ促進

受入ノウハウ支援やマッチング機会の創出により、市内中小企業等でのインターンシップを促進



ノウハウ支援

○マッチング機会の創出

就業支援事業との連携を強化し、若年者、女性、及びシニアなど多様な人材と市内中小企業とのマッチングを支援



マッチングイベント

技能奨励事業

技術・技能職者への市民理解の醸成、技能水準の向上、社会的地位向上及び後継者の育成
技術・技能職者による各種イベント、学校派遣等の実施

○かわさきマイスター事業

市内最高峰の技術・技能者を「かわさきマイスター」に認定



令和3年度認定マイスター
(現在までに76職種・
114名を認定)

○技能振興事業

技能職PRイベント事業
後継者育成事業
技能功労者等表彰



後継者育成事業
「技能職者に学ぶ」



技能功労者等表彰式

労働雇用部

勤労者福祉対策・労働相談

- ・労働環境や勤労者の生活環境の改善、余暇活動の充実等により勤労者福祉を向上
- ・市内2カ所で常設の労働相談窓口を設置・運営



勤労者福祉共済事業

市内中小企業で働く従業員の福利厚生を充実



労働会館の再編整備

令和3年1月策定の「基本計画」踏まえて、令和6年度中の供用開始に向けて、ハード（実施設計）とソフト（管理運営計画）の一体的な検討を推進



働き方改革・生産性向上推進

- ・庁外と連携した推進体制により、市内中小企業への働き方改革と生産性向上の一体的支援を実施
- ・ウィズ・アフターコロナにおける中小企業の新しいワークスタイルの確立、成長戦略の実現に向けて、引き続き幅広い業種を対象とした支援を推進

関係機関との連携体制
(川崎市働き方改革・生産性革命推進プラットフォーム)

川崎商工会議所、川崎市産業振興財団、神奈川県中小企業家同友会、神奈川県情報サービス産業協会、神奈川県社会保険労務士会、横浜銀行、川崎信用金庫

働き方改革・生産性向上に向けた意識醸成、支援メニュー等の活用促進等

主な支援メニュー

- ◆専門家による伴走型支援
- ◆本市における先端設備等導入計画策定支援
- ◆生産性向上促進支援（ITツールや設備導入へ補助）
- ◆人材育成・確保支援（研修費用やパンフレット製作費等の補助）



令和3年度 働き方改革・生産性向上推進事業者表彰

公営事業部

令和4年度の川崎市営競輪開催予定回数（日数）

	開催数	日数
川崎競輪場	11回	49日

令和3年度川崎市営競輪売上金及び入場者数

【売上金】約221億円（内訳：本場 約3億円、電話投票・場外 約218億円）

【入場者数】 約3.3万人（本場49日）

競輪事業収益からの一般会計への繰出額 （昭和24年度から令和2年度までの累計）

約1,284億円

教育関係の施設整備費、「子ども・若者応援基金」等に充当

- ・川崎競輪開催業務等包括委託の導入(平成29年度～)
- ・ミッドナイト競輪の開催（平成30年度～）
- ・川崎競輪場以外で行われるレースの車券を発売する「場外車券発売」について、事務委託方式を導入（令和2年度～）

公営事業部

令和3年度の川崎競輪開催（GⅢ）実績

4月 桜花賞（GⅢ）をナイターで開催

車券売上 約44億5千6百万円

8月 アーバンナイトカーニバル（GⅢ）をナイターで開催

車券売上 約30億1千6百万円

令和4年度の川崎ケイリン

- 「桜花賞」GⅢ 1回開催

令和4年4月

- 「ミッドナイト競輪」4回開催

令和4年5月～9月に4回

- 東サイドスタンド除却及びバンク改修工事のため、令和4年10月から令和5年9月まで、本場開催は行わない。場外開催は例年どおり実施。

自転車スポーツの振興・普及



中学生の職業体験（富士見中学校など）



小学校での出張授業（新城小学校）

都市農業振興センター農業振興課

【基本目標】

次世代に引継ぐ かわさきの「農業」 ～「農」を育て・創り、活かし、繋ぐ～

【令和4年度に実施する主な事業】

・新規就農者育成総合対策事業

国の「新規就農者育成総合対策」を活用し、機械・施設等を設置する認定新規就農者を支援するとともに、就農に向けた研修を受講している研修生を支援します。

・農業経営高度化支援事業

・農商工等連携推進事業

・市民農園事業



認定農業者などへ設備投資を支援
(自動草刈りロボット)



都市農業活性化フォーラム



年間を通じた管理組合の運営支援
(地域交流農園)

都市農業振興センター農地課

農業委員会

- 農業委員会とは・・・
農家の方々の代表機関として、
市町村長から独立した行政委員会
 - ・ 農地の売買
 - ・ 貸借の許可
 - ・ 農地転用案件への意見具申
等の行政事務を行う



農業委員・農地利用最適化推進委員
による現地確認

農地の適正利用対策

- 違反転用の解消には継続的な指導が必要
- 監視活動の実施及び遊休農地対策による
違反転用の未然防止



岡上地区の違反転用解消事例



- ・ 早野地区の景観・緑肥植物栽培による不法投棄防止
- ・ 担い手への貸借の推進 【遊休農地対策】



都市農業振興センター農地課

特定生産緑地の指定

- 特定生産緑地制度の周知徹底
- 特定生産緑地指定に向けたJAセレサ川崎等との連携による意向確認の実施
- 関係機関との情報共有



特定生産緑地地区の指定推進

農業振興地域の活性化

- グリーン・ツーリズムの推進による観光農業等の普及啓発
- 農業振興地域（岡上、黒川東、黒川上、早野）各地域の特性に応じた振興策の実施



グリーン・ツーリズム
【収穫体験】



早野地区の活性化【直売】

都市農業振興センター農業技術支援センター

農業経営支援

- 農業施設整備事業
- 農業機械等整備事業 など



本市の補助を受けて新築された温室でのイチゴ栽培

農業技術支援

- 環境保全型農業推進事業
- 病虫害防除対策事業
- 新品種、栽培技術等の試験研究
- 土壌分析診断、品種保存など



品種保存をしているナシの系統図と果実



新品種かわさきつや菜 従来品種のらぼう菜

中央卸売市場北部市場



北部市場外観



青果卸売場



花きセリ

卸売市場の役割・概要

青果、水産物、花き及び関連商品を産地等から集荷し、適正な価格で消費者のもとに安定的に供給する

中央卸売市場北部市場（宮前区水沢1-1-1）

面積	事業者数	取扱金額（令和3年）
168,587㎡	144社	502億円

地方卸売市場南部市場（幸区南幸町3-126-1）

面積	事業者数	取扱金額（令和3年）
32,224㎡	36社	107億円

※事業者数は、令和4年4月1日現在の卸・仲卸・関連事業者数です。

中央卸売市場北部市場

川崎市卸売市場経営プラン改訂版

- 平成28年2月、卸売市場の位置づけ・役割、機能強化の方向、市場の設備、市場運営のあり方等を定めた「卸売市場経営プラン」を策定。プランに基づく施策を推進
- 令和元年6月、取引規制等の大幅な緩和を伴う卸売市場法の改正を踏まえ、プランを改訂

市場ごとのビジョン

北部市場：首都圏における広域的食品流通の拠点
南部市場：地域密着型食品流通の拠点



施策の方向性

- (1) 消費者ニーズに合った商品を安定供給するための基本機能の強化
- (2) 市場に求められる社会的機能の発揮
- (3) 効率的な機能維持手法の確保
- (4) 規制緩和を活かした市場運営



プラン推進に向けた主な取組

- (1) 北部市場の機能更新に向けた検討
- (2) 新たな取引ルール下での指導監督業務や活性化事業の推進

中央卸売市場北部市場

(1) 北部市場の機能更新に向けた検討

- 開場から39年が経過し、社会経済環境の変化や施設老朽化への対応等が必要
- 機能更新にあたっては、経営プランに基づき、市場会計の健全化等を目的に民間活用を含めた幅広い視点で検討することとし、令和2年度にサウンディング調査を実施
- 調査結果を踏まえ、以下の点に留意しながら、整備内容・事業スキーム等を精査

検討にあたっての留意点

- ① 卸売市場へのニーズに対応する食品流通拠点としての機能強化
- ② 災害発生時における救援物資等集積拠点としての機能の強化
- ③ 民間活力の導入と市場会計の健全化
- ④ 将来的な取扱量の変動を見据えた市場施設活用のフレキシビリティ確保
- ⑤ 市民に親しまれる市場化の推進と周辺地域環境への配慮

今後のスケジュール

令和4年度中の「北部市場機能更新に係る基本計画」の策定を目指し、場内事業者及び地域住民等からの意見聴取をはじめとする調整を行う

中央卸売市場北部市場

(2) 新たな取引ルール下での指導監督業務や活性化事業の推進

● 新たな取引ルール下での指導監督業務

- 公正な取引を確保しつつ、卸売市場法改正による規制緩和を活かし、より取引し易い環境を整え、出荷者や買受人に選ばれる市場を目指す。

- ① 卸売結果の公表等による公正な取引環境の構築
- ② 第三者販売の禁止等の取引ルールを原則自由化 等

● 活性化事業



花育講座



関連朝市

経済労働局の概要

令和4年度 産業関係施策

企画課
消費者行政センター
経営支援課
金融課・中小企業溝口事務所
観光・地域活力推進部
イノベーション推進部
労働雇用部
農業振興課
農地課
農業技術支援センター

経済労働局関係特別会計

勤労者福祉共済事業概要（労働雇用部）
競輪事業概要（公営事業部）
川崎市卸売市場事業概要（北部市場）

その他資料

経済労働局機構の変遷
産業関係団体等
経済労働局所管の指定管理者制度導入施設一覧
経済労働局関係事務所所在地
管理職一覧
事務分掌

※時点表記のある令和3年度実績は速報値
※令和4年度予算額には繰越額を含みません

令和4年度産業関係施策

川崎市産業振興財団運営支援事業 (令和4年度予算額 242,842 千円)	
令和4年度の概要	令和3年度の実績
<p>窓口相談、専門家派遣、人材育成、情報提供など中小企業の経営資源の確保のための中小企業経営支援事業及び市内企業の新分野・新事業への進出、地域内への新たな産業創出のため川崎市産業振興財団が実施する中小企業経営支援事業、産学連携事業等を支援します。</p> <p>(1) 中小企業経営支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中小企業の技術評価、経営支援等について、見識の高いプロジェクトマネージャー等を「川崎市中小企業サポートセンター」に配置するとともに、ワンストップ型経営相談窓口の開設の他、経営、技術、法律等の外部専門家を活用し、中小企業の経営診断・助言など総合的な支援事業を実施します。 <p>(2) 産学連携推進事業等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市内中堅・中小企業と市内外に立地する理工系大学、連携機関との交流を図り、「顔の見える産学連携」を推進するため、諸事業を実施します。 	<p>川崎市産業振興財団が実施した中小企業経営支援事業、産学連携事業等を支援しました。</p> <p>(1) 中小企業経営支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中小企業の経営・技術面に関するコンサルティング支援として、窓口相談、ワンデイ・コンサルティング、専門家派遣等を実施した他、ワンストップ型経営相談窓口を開設しました。 ・ 【窓口相談件数】 361 件 (見込み) ・ 【ワンデイ・コンサルティング件数】 266 件 (見込み) <p>(2) 産学連携推進事業等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「産学連携・試作開発促進プロジェクト」では、大学研究機器、実験機器の試作開発ニーズを捉え、具現化し、新技術開発、新製品開発、新分野・新事業への進出を促進しました。 ・ 【大学・研究機関訪問等】 217 回 (見込み) ・ 出張キャラバン隊による新事業分野でのビジネスマッチング等コーディネーター支援活動を実施しました。 ・ 【コーディネーター支援・出張キャラバン隊】 171 社 (延べ 364 回) (見込み)
<p>コーディネーター支援活動・出張キャラバン隊</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 財団コーディネーターが各種施策活用まで継続的に手引・支援 ・ 出張型ワンストップサービス企業訪問活動 ・ 各種施策活用 <ul style="list-style-type: none"> ・ 実務支援、相手先紹介など ・ 補助金申請支援 ・ ビジネスマッチング ・ PR支援 ・ コーディネーター 財団で施策活用の「お構立て」(社内外への支援) ・ 出張キャラバン隊 国、県、市など複数名で訪問し、貴社現状インタビュー ・ 専門家相談 	

産業振興協議会等推進事業 (令和4年度予算額 5,352 千円)	
令和4年度の概要	令和3年度の実績
<ul style="list-style-type: none"> 産業振興協議会の開催等を通じ、産業振興施策及び中小企業活性化条例に基づく中小企業活性化施策の実施状況の検証を行います。 市内企業の経営状況を把握するため、市内事業者に向けたアンケート調査を実施します。 新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う市内企業の影響を把握するため、コロナ禍の影響を受けた業種等を中心とした企業情報の把握分析を実施します。 	<ul style="list-style-type: none"> 産業振興協議会の開催等を通じ、産業振興施策及び中小企業活性化条例に基づく中小企業活性化施策の実施状況の検証を行いました。 川崎市産業振興協議会 2回開催 中小企業活性化専門部会 3回開催 市内企業を対象とした研究に関するアンケート調査を実施しました。 調査対象：1,117 者 研究開発機関数：562 者 「産業振興プラン第2期実行プログラム」の計画期間終了に伴い、「総合計画第3期実施計画」の策定に合わせ、「第3期実行プログラム」の策定を行いました。

■■■消費者行政センター

消費生活相談事業 (令和4年度予算額 72,368千円)	
令和4年度の概要	令和3年度の実績
<p>(1) 消費生活相談事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 電話及び来所による相談を、日曜日・祝日及び年末年始を除く月曜日から金曜日までの午前9時から午後4時まで実施するとともに、予約出張相談を、月曜日：多摩区役所、水曜日：高津区役所、金曜日：中原区役所で実施します。 利便性の向上のため、金曜日の電話相談を午後7時まで延長し、土曜日午前10時から午後4時まで電話相談を実施します。 センター開所時間外の電子メール等による相談も引き続き実施します。 高度化・複雑化する消費生活相談に迅速かつ的確に対応するため、弁護士から専門的なアドバイスを受け、消費生活相談員の資質の向上に努めます。 事業活動適正化に向けて、事業者等との情報交換を行うとともに、不適正な取引行為を行っている疑いのある事業者について、県・他都市と連携し、情報の収集及び情報交換を行い、改善が必要な事業者に対しては、改善するよう指導を行います。 	<p>(1) 消費生活相談事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 消費生活相談を以下のとおり実施しました。 電話及び来所による相談 月～金（日曜日・祝日及び年末年始除く） 午前9時～午後4時まで ※金曜日の電話相談を午後7時まで延長 土曜日午前10時から午後4時まで 電話による相談を実施 開所時間外はメール等による相談も実施 消費生活相談受付件数 10,017件 【速報値】 弁護士による法的見地から専門的なアドバイスを受け、消費生活相談員の資質の向上を図りました。 事業活動適正化に向けて、事業者等との情報交換を行うとともに、不適正な取引行為を行っている疑いのある事業者について、県・他都市と連携し、情報収集及び情報交換を行いました。

消費者啓発育成事業 (令和4年度予算額 17,756千円)	
令和4年度の概要	令和3年度の実績
<p>(1) 消費者啓発事業 (2) 消費者教育・啓発活性化事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 消費生活相談や消費生活に関する啓発物等の作成や情報発信を行います。 ○くらしの情報かわさき (34,000部) ○消費生活安心ガイド (7,000部) 	<p>(1) 消費者啓発事業 (2) 消費者教育・啓発活性化事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 講座及びイベント等を通じて消費者行政センターの取組を周知するため、次の啓発物を作成し、配布しました。 ○くらしの情報かわさき (34,000部) ○消費生活安心ガイド (20,000部)

■■■消費者行政センター

<p>○関東甲信越ブロック悪質商法被害防止共同キャンペーン</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者向けポスター (50 枚)・リーフレット (2,500 部) ・若者向けポスター (50 枚) リーフレット (3,000 部) <p>○消費者行政センターしおり (7,000 部)</p> <p>○啓発グッズ</p> <p>・ ホームページや「かわさき消費生活メールマガジン」等により消費生活関連情報を配信します。</p> <p>○配信回数 定期 (月 1 回) 12 回・号外 4 回</p> <p>○登録者目標数 3,000 件</p> <p>・ センター内常設の「資料コーナー」において、消費生活情報や消費者問題等の最新情報の充実を図るとともに、図書・DVD等の貸出しを行います。</p> <p>・ 駅周辺やイベント会場等にて、啓発物等を配布するとともに、オリジナルキャラクターの着ぐるみによる消費者被害防止の呼びかけを実施します。</p> <p>○実施予定回数 20 回</p> <p>・ 町内会等の地域団体、自主グループの学習会等に講師を派遣する出前講座「くらしのセミナー」を開催します。</p> <p>○開催予定 100 回・参加者 3,000 名</p> <p>・ 地域包括支援センター等地域の見守り</p>	<p>○関東甲信越ブロック悪質商法被害防止共同キャンペーン</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者向けポスター (50 枚)・リーフレット (2,500 部) ・若者向けポスター (50 枚) リーフレット (3,000 部) <p>○消費者行政センターしおり (多言語版) (4,000 部)</p> <p>○啓発グッズ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・絆創膏 (3,000 個) ・クリアフォルダ (1,000 枚) ・ティッシュ (30,000 個) <p>・ ホームページや「かわさき消費生活メールマガジン」等により相談事例や講座等の消費生活関連情報を配信しました。</p> <p>○配信回数 定期 (月 1 回) 12 回・号外 4 回</p> <p>○登録者数 2,854 件</p> <p>・ センター内常設の「資料コーナー」に新たな図書を購入し、充実を図るとともに、貸出しを行いました。また、インターネット閲覧用パソコンにより、来所者のオープン利用を実施しました。</p> <p>・ 新型コロナウイルス感染拡大予防の観点から街頭啓発及び着ぐるみ啓発については、中止としました。</p> <p>上記事業の代替として、新型コロナウイルスワクチン集団接種会場 (計 5 か所) 及び街頭労働相談 (計 6 回) において、悪質商法の注意喚起リーフレット及び啓発物の配布を行いました。</p> <p>・ 町内会や自治会、地域包括支援センター等へ希望に応じた講師を派遣し、出前講座を開催しました。</p> <p>○開催実績 27 回・参加者数 567 名</p> <p>・ 各区地域包括支援センター連絡会議や</p>
--	---

■■■消費者行政センター

<p>に関する団体等に、消費生活相談員を派遣し、消費者トラブルの相談事例や対応方法の情報交換等を行います。</p> <p>○開催予定回数：10回</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域における消費者教育を推進するため、消費生活に関する多様な分野を対象にした消費者講座を実施します。 ○開催予定回数：3回 川崎市消費者の利益の擁護及び増進に関する条例を施行した11月を「消費者支援強調月間」とし、特別講演会を実施します。 市内で活動する消費者団体に日頃の研究成果や活動内容の発表の場を提供するとともに、地域の消費者に対し消費生活に関する知識の普及を図るため、「消費生活展」を実施します。 消費者市民社会の形成に向けた消費者教育の推進ため、小・中学生を対象とした、エンカル消費・金融・経済等をテーマとした親子向け講座を開催します。 ○実施予定回数 3回 消費者問題の関心を高め、地域における見守りや消費者教育の担い手を育成する「消費生活サポーター養成講座」を実施します。 「消費生活サポーター」の既登録者向けに最新の消費生活情報や相談事例等を提供し、学んでいただく「フォローアップ講座」を実施します。 	<p>生活支援相談員の講習会等に、消費生活相談員を派遣し、相談事例や対応方法の情報交換等を行いました。</p> <p>○開催回数：8回</p> <ul style="list-style-type: none"> 消費生活に関する多様な分野を対象にした「かしこい消費者講座」を生活文化会館にて3回実施しました。 ○時期・参加者数：6月・40名、9月・38名、11月・39名 「消費者支援強調月間」の一環として、生活文化会館にて、「後悔しない相続と正しい遺言の書き方」をテーマに講演会を実施しました。 ○時期・参加者数：11月・41名 「みんなで築こう 賢い暮らし・やさしい暮らし」をテーマに、7区（8施設）でのパネル展示を実施しました。 ○参加団体：消費者団体 8団体 ○実施時期：11～2月 新型コロナウイルス感染拡大予防の観点から親子向け講座については中止とし、代替として、GIGAスクール端末に対応した小中学生向け電子教材を作成し、配布しました。 地域における消費生活の見守りや消費者教育の担い手の育成事業として、「消費生活サポーター養成講座」を実施しました。 ○時期・参加者数：2月・26名（14名登録） ○消費生活サポーター登録者 84名 消費生活サポーターの既登録者向けにフォローアップ講座を4回実施しました。 ○時期・参加者数：12月・35名、1月・26名
--	--

■■■消費者行政センター

<ul style="list-style-type: none"> 消費者被害の未然防止のため、障害者等の見守り関係者等に消費生活相談員を講師とした講座を開催します。 ○開催予定回数：2回 環境や社会・経済情勢などを踏まえ、持続可能な社会の構築を目指した消費活動を行う「消費者市民社会」の考え方を幅広い世代に周知するため、様々な媒体を活用した広報を実施します。 「成年年齢引き下げ」について、若者向けに周知を図るため、動画等による広報を実施します。 <p>(3) 食品安全啓発事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 食の安全に関する冊子「食生活と安全」の発行による情報提供とともに、関係機関団体等との情報交換を密に行います。また、「川崎市食の安全確保対策懇談会」(年1回)を開催するとともに、各委員から意見を聴取し食の安全確保施策の充実や情報の共有を図ります。 	<ul style="list-style-type: none"> 消費者被害の未然防止のため、障害者等の見守り関係者等に消費生活相談員を講師とした「障害者の消費生活見守り推進講座」をオンラインで開催しました。 ○時期・参加者数：12月・22名、1月29名 「消費者市民社会」の具体的な行動事例等の動画を作成し、YouTube 広告や電車内モニター等での放映により広く周知・啓発しました。 「成年年齢引き下げ」について、若者向けに周知を図るため、動画を作成し、YouTube やインスタグラム広告等による広報を実施しました。 <p>(3) 食品安全啓発事業</p> <p>食の安全に関する冊子「食生活と安全」の発行(840冊)等による情報提供及び、関係機関団体等との情報交換などを行いました。また、食の安全確保施策の充実については「川崎市食の安全確保対策懇談会」(10月・3月各1回)を開催し委員から意見を聴取しました。</p>
<p>消費者自立支援推進事業 (令和4年度予算額 8,714千円)</p>	
<p>令和4年度の概要</p>	<p>令和3年度の実績</p>
<p>(1) 消費者行政推進委員会運営</p> <ul style="list-style-type: none"> 市民の意見を反映した消費者行政を推進するため、消費者施策の総合的な中期計画となる「川崎市消費者行政推進計画」の進行管理、商品やサービスの提供における安全の確保、表示、包装、アフターサービス等の基準の設定など、消費生活全般にわたる施策について、市長の附属機関として「川崎市消費者行政推進委員会」を開催します。 「川崎市消費者行政推進計画」の事業 	<p>(1) 消費者行政推進委員会運営</p> <ul style="list-style-type: none"> 「川崎市消費者行政推進委員会」を開催し、消費生活全般にわたる問題についての審議・検討等を行い、意見を聴取しました。 (3回実施) 部会である「川崎市消費者行政推進委員会苦情処理部会」を開催しました。 (1回実施) 「消費者行政事業概要」を作成しまし

■■■消費者行政センター

<p>が予定どおり実施されているか点検・評価するため、「消費者行政事業概要」を作成し計画の進行管理や消費者教育の推進を図ります。完成後は、関係各機関等に配布するとともに、ホームページに掲載し、広く市民に周知します。</p> <p>(2)消費生活 e モニター活動</p> <ul style="list-style-type: none">市民から消費生活 e モニターを公募し、アンケート等の実施により、消費生活に関する意見・提案など、暮らしの中の情報を聴取し、消費者行政の施策に反映します。	<p>た。作成においては、「川崎市消費者行政推進委員会」へ報告し、意見を求めました。また、消費生活に関する各事業の実施状況及びその実績評価等を公表しました。</p> <p>(2)消費生活モニター活動</p> <ul style="list-style-type: none">市民から消費生活 e モニターを公募し、アンケート等の実施により、消費生活に関する意見・提案など、暮らしの中の情報を聴取し、消費者行政の施策に反映しました。 <p>○アンケート 9回</p>
---	---

■■■消費者行政センター（計量検査所）

計量検査・管理指導事業		(令和4年度予算額 17,672 千円)	
令和4年度の概要		令和3年度の実績	
<p>(1) 立入検査等</p> <ul style="list-style-type: none"> 商品量目立入検査 商店、スーパー、生産事業所等で詰込まれる商品の内容量や、表記方法及び「はかり」の使用状況について検査を行い、正量取引の推進、表記の適正化に努めます。 試買検査 内容量について表記があり、包装を開封しなければ内容量の検査ができない商品の場合、商品を実際に買い取って内容量について検査を行い、消費者の安全安心の確保に努めます。 有効期間付特定計量器立入検査 電気、ガス、水道、燃料油等、有効期間の定めがある特定計量器について、有効期間内で適正に使用されているか否か検査を実施し、それら特定計量器を使用する消費者の安全安心の確保に努めます。 <p>(2) 基準器等の管理</p> <ul style="list-style-type: none"> 本市所有の基準分銅を、本市質量標準管理マニュアルに基づき国際基準に適合するよう一定周期で校正し、代検査を実施する計量士等への貸出しや、所内で保有する計量器の検査等に使用します。 <p>(3) 計量教室の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> 計量知識の普及啓発を図るため、夏休み期間に市内の小学4年生から6年生の児童とその保護者を対象とした、計量教室を川崎市計量協会と共催で開催します。 		<p>(1) 立入検査等</p> <ul style="list-style-type: none"> 商品量目立入検査 左記同様、検査し、正量取引の推進、表記の適正化に努めました。 試買検査 左記同様、検査を実施し、消費者の安全安心の確保に努めました。 有効期間付特定計量器立入検査 左記同様、検査を実施し、正しい計量器の使用による消費者の安全安心の確保に努めました。 <div style="text-align: center;">  <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block; margin-left: 10px;">基準 分銅</div> </div> <p>(2) 基準器等の管理</p> <ul style="list-style-type: none"> 本市質量標準管理マニュアルに基づき本市所有の基準分銅を国際基準に適合させるため、校正を行いました。 <p>(3) 計量教室の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染拡大の影響により、密を避ける形で参加者数を減らして実施しました。 実施日 令和3年8月3日 (参加者 22名) 内容 計量検査所の仕事紹介、はかりの製作実習、JFEスチール(株)東日本製鉄所京浜地区の工場見学 	

■■■消費者行政センター（計量検査所）

<p>(4) 計量管理の推進</p> <ul style="list-style-type: none">計量器使用事業所の自主計量管理を推進するため、適正管理事業所の指定に向けた指導を行います。また、計測技術講習会・計量管理推進大会を開催するほか、県内計量行政機関と協調して、正量取引強調月間ポスター（7月・12月）及び計量管理強調月間ポスター・ステッカー（11月）を配布し、計量管理の推進を図ります。 <p>(5) 特定計量器定期検査事業</p> <ul style="list-style-type: none">特定計量器定期検査業務（対象地域：高津区・宮前区・多摩区・麻生区）を効率的に行うため、指定定期検査機関に検査業務を委託して実施します。 <p>(6) 事前調査・指導事業</p> <ul style="list-style-type: none">特定計量器定期検査事業を円滑に遂行するため、翌年度に定期検査の対象となる地域ではかりの事前調査、使用方法等の指導を行います。	<p>(4) 計量管理の推進</p> <ul style="list-style-type: none">講演会・講習会・研究発表会を開催しました。また、ポスター・ステッカーを配布して、計量管理を推進しました。 <p>正量取引強調月間運動 令和3年7月1日～31日 令和3年12月1日～31日</p> <p>計測技術講習会 令和3年10月29日</p> <p>計量管理強調月間運動 令和3年11月1日～30日</p> <p>計量管理推進大会（中止） 新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け中止しました。</p> <p>(5) 特定計量器定期検査事業</p> <ul style="list-style-type: none">川崎区・幸区・中原区の事業所等で取引・証明に使用されている特定計量器（はかり）の定期検査について指定定期検査機関に検査業務を委託して実施しました。 <p>(6) 事前調査・指導事業</p> <ul style="list-style-type: none">特定計量器定期検査事業を円滑に遂行するため、翌年度に定期検査の対象となる地域ではかりの事前調査、使用方法等の指導を行いました。
---	---

中小企業経営支援事業 (令和4年度予算額 259,279 千円)	
令和4年度の概要	令和3年度の実績
<p>(1) 商工業従業員永年勤続者表彰事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 永年にわたり、本市産業経済を支え、その発展に尽くしてきた市内在勤の商工業従業員と優良組合の役員の功績をたたえ、表彰を行います。 	<p>(1) 商工業従業員永年勤続者表彰事業</p> <p>優良組合役員表彰 4団体 4名 永年勤続者表彰 81社 172名</p>
<p>(2) 浅野町大川町会館運営事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 浅野町、大川町の両工業団地内で操業する中小企業の振興発展と、両工業団地組合の円滑な事業推進を図るため、浅野町工場会館と大川町産業会館の管理運営及び施設整備を行います。 	<p>(2) 浅野町大川町会館運営事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 浅野町工場会館及び大川町産業会館の管理運営及び保全を行いました。 <div style="text-align: center;">  <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">浅野町工場会館</div> </div>
<p>(3) 工業団体助成事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 市内中小工業団体連合体である川崎市工業団体連合会、大企業により構成されている川崎工業振興倶楽部、地域総合経済団体として組織されている川崎商工会議所等の工業団体の事業活動を助成し、工業の活性化を図ります。 	<p>(3) 工業団体助成事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 工業団体の事業活動を助成しました。 川崎市工業団体連合会 川崎工業振興倶楽部 川崎商工会議所
<p>(4) 産業のまちネットワーク推進協議会事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 東日本の工業集積地の自治体から工業振興担当者が参加する協議会の事務局を、東京都品川区、大田区とともに担当し、協議会では、政策課題の解決に向けた意見交換や、地域間企業ネットワークの推進を図るための情報交換を行います。 	<p>(4) 産業のまちネットワーク推進協議会事業</p> <p>加盟都市数 22都市 加盟都市間で情報共有を行いました。</p>
<p>(5) 工業後継者経営研究会事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 次代を担う本市中小工業の後継者で組織された川崎市青年工業経営研究 	<p>(5) 工業後継者経営研究会事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 川崎市青年工業経営研究会が行う研究会等の事業に対し支援を行いました。

<p>会が行う研究会等の事業を支援します。</p> <p>(6)ものづくり中小企業経営革新支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 市内中小企業による新技術、新製品開発等、経営革新の取組に要する経費に対して、補助金を交付し、市内中小企業の研究開発能力の向上及び競争力強化を図ります。 <p>(7)中小製造業等デジタル化支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 企業を取り巻く操業環境の変化やデジタル技術を活用したビジネスモデルへの変革に的確に対応するため、デジタル化の必要性等の周知やデジタル化の導入を検討している企業への支援を行うとともに、オンラインによる販路開拓を支援します。 <p>(8)事業承継・事業継続力強化支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 経営者の高齢化や頻発する災害に対応するため、啓発セミナーの開催、専門家派遣、後継者育成講座、補助金制度、地域で連携した事業継続計画（BCP）の策定支援等により、中小企業の事業承継・事業継続力強化を支援します。 川崎商工会議所、川崎信用金庫、川崎市産業振興財団、川崎市の4者協定に基づき、中小企業の事業承継を支援します。 	<p>(6)ものづくり中小企業経営革新支援事業</p> <p>補助金交付決定件数 17件</p> <p>産学共同研究開発プロジェクト補助金 4件</p> <p>新技術・新製品開発支援事業補助金 4件</p> <p>がんばるものづくり企業応援補助金 9件</p> <p>(7)ICT 産業連携促進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ICT 産業の振興と他産業の課題解決に向けて、「かわさき IoT ビジネス共創ラボ」の運営等により、ICT の活用促進を図りました。 <p>(8)事業承継・事業継続力強化支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 中小企業の事業承継・事業継続力強化を支援しました。 啓発セミナー4 回開催、専門家派遣 43 回、後継者育成講座（9 回連続講座） 地域連携による事業継続計画策定支援を行いました。（2エリア） 補助金の交付 <ul style="list-style-type: none"> 事業承継 5 件 事業継続力強化 1 件 川崎商工会議所、川崎信用金庫、川崎市産業振興財団、川崎市の 4 者協定に基づき、中小企業の事業承継を支援しました。
--	--

<p>(9) 販路開拓支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中小製造業合同出展事業 市内中小企業の技術・製品のPRのため、大規模展示会での合同出展（市一部負担）を実施し、取引拡大、ビジネスチャンス獲得を支援します。 <p>(10) 川崎工業ブランド推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市内中小製造業の技術力をブランド化し、ものづくり都市としてのイメージアップを図るとともに、中小企業の販路拡大や取引拡大を支援するため、「川崎ものづくりブランド」の認定、認定件数の拡大を推進します。 ・ 「川崎ものづくりブランド」の認定製品・技術の情報発信や展示会出展などを通じて販路拡大を図ります。 <p>(11) ものづくり人づくり事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市民の地域中小企業に対する認知度の向上、イメージアップ等を図ります。 <p>(12) 協同組合関係事務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中小企業等協同組合、中小企業団体の組織に関する法律及び商店街振興組合法に基づいて、組合設立認可、定款変更及び合併等の認可及び届出受理事務、休眠組合の整理を行います。 	<p>(9) 中小製造業合同出展事業</p> <p>22社・団体で合同出展 テクニカルショウヨコハマ 2022</p> <p>(10) 川崎工業ブランド推進事業 (3年度の認定実績 5件)</p>  <ul style="list-style-type: none"> ・ 「川崎ものづくりブランド」の認定製品・技術の情報発信や展示会出展などを通じて販路拡大を図りました。 <p>(11) ものづくり人づくり事業</p> <p>川崎市ホームページに市内ものづくり企業の情報を掲載しました。</p> <p>(12) 協同組合関係事務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中小企業等協同組合、中小企業団体の組織に関する法律及び商店街振興組合法に基づいて、組合設立認可、定款変更及び合併等の認可及び届出受理事務、休眠組合の整理を行いました。 <table border="0"> <tr> <td>組合設立認可</td> <td>1件</td> </tr> <tr> <td>定款変更</td> <td>7件</td> </tr> <tr> <td>合併認可</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td>届出受理</td> <td>70件</td> </tr> <tr> <td>解散命令</td> <td>0件</td> </tr> </table>	組合設立認可	1件	定款変更	7件	合併認可	0件	届出受理	70件	解散命令	0件
組合設立認可	1件										
定款変更	7件										
合併認可	0件										
届出受理	70件										
解散命令	0件										

<p>(13) 産業振興会館管理運営</p> <p>地域産業情報の交流促進、人材育成、情報提供事業及び川崎市産業振興会館の維持管理、会議室などの施設、設備等の貸付け等を指定管理者において実施するとともに、川崎市産業振興会館の施設修繕工事を実施します。</p>  <p style="text-align: center;">産業振興会館</p>	<p>(13) 「新しい生活様式」対応研究開発補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> 緊急経済対策として、「新しい生活様式」に対応するための市内中小企業等が行う研究開発を支援しました。 交付決定件数 5件 <p>(14) ポストコロナ型新分野参入促進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 緊急経済対策として、ポストコロナ社会を見据え、市内中小企業のICT活用など「新しい生活様式」への対応に資する取組や、医療分野等への新規参入、販路開拓の支援を実施しました。 <p>(15) 産業振興会館管理運営</p> <p>川崎市産業振興会館の適切な運営・管理及び施設修繕工事を実施しました。指定管理事業として以下の事業を実施しました。 (利用件数 3,589件 利用率48.60%) (令和4年2月28日時点)</p> <ul style="list-style-type: none"> 情報推進事業 情報誌「産業情報かわさき」の発行、産業情報コーナーの設置運営、インターネットを活用し産業情報収集、「産業バンクかわさき」のホームページ作成等を行いました。 新分野・新技術支援研究会運営事業 新分野新技術開発を目的として、技術力向上、新事業創出、経営基盤の強化、販路開拓等必要なテーマを設定し、各分野の専門家を招いて研究会活動を行い、技術・経営の強化を支援しました。 人材育成事業 中小企業の人材の育成を推進しました。 デジタルスキルアップ研修 65回 183名受講
---	--

	<p>ISO 内部監査員養成講座 10回 131名受講 (令和4年2月28日時点)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ロボット技術振興事業 ・かわさきロボット競技大会、かわさき Jr. ロボット競技大会については新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い開催中止としました。
--	---

操業環境保全対策事業 (令和4年度予算額 48,710 千円)	
令和4年度の概要	令和3年度の実績
<ul style="list-style-type: none"> ・ 本市のものづくり企業の集積維持・強化を図るため、本市への立地意欲のある市内外の企業や市内工業用物件に関する調査を行うとともに、工業用物件を取り扱う宅地建物取引業者とのネットワークを構築し、企業の誘致及び適正な立地誘導を推進します。 ・ 工場等を新增設する事業及び操業環境の改善(防音・防振・脱臭・浸水対策等)に向けた取組に対する助成制度を活用し、市内製造業者が継続的に操業できるよう支援を行います。 ・ 住宅化が進む内陸部工業系用途地域等において、地域住民にもものづくりへの理解を深め、工業者と住民の相互理解を促進するため、住工共生のまちづくりに向けたイベントを開催します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 産業構造の変化や経済のグローバル化の進展等により、企業再編や工業用地の流動化等が進む中、市内中小製造業の集積を維持するため、企業の誘致及び適正な立地誘導を推進しました。 工業等希望用地相談対応 37件 ・ がんばるものづくり企業操業環境整備助成金 立地促進支援 交付決定件数及び交付決定額 3件 54,280千円(※債務負担を含む) 操業環境改善支援 交付件数及び交付額 1件 3,000千円 ・ 住工共生のまちづくりに向けたイベントを、2回開催しました。
	

■■■経営支援課

産業立地地区活性化推進事業		(令和4年度予算額 5,318 千円)	
令和4年度の概要		令和3年度の実績	
<ul style="list-style-type: none"> マイコンシティ地区、水江町地区、新川崎A地区に立地している企業のうち事業用定期借地で操業している企業に対して、土地を貸し付け、操業環境を確保するとともに、立地企業及び進出を検討している企業からの相談や要望への対応、成長支援を行います。 		<ul style="list-style-type: none"> マイコンシティ地区の14社に土地を貸し付け、操業環境を確保するとともに、新たな立地企業を誘致しました。 水江町地区4社に土地を貸し付け、操業環境を確保しました。 新川崎A地区1社に土地を貸し付け、操業環境を確保しました。 	
			
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">マイコンシティ</div>			
<ul style="list-style-type: none"> 敷地面積 9,000 m²又は建築面積 3,000 m²以上で製造業、電気・ガス・熱供給業に該当する工場を新設・増設しようとしたとき、また敷地や生産施設、緑地、環境施設などを変更する際に工場立地法に基づく届出を受け付けます。 		<ul style="list-style-type: none"> 敷地面積 9,000 m²又は建築面積 3,000 m²以上で製造業、電気・ガス・熱供給業に該当する工場を新設・増設しようとしたとき、また敷地や生産施設、緑地、環境施設などを変更する際に工場立地法に基づく届出を受け付けました。 (令和3年度工場立地法届出件数9件) 	

建設業振興事業		(令和4年度予算額 1,198 千円)	
令和4年度の概要		令和3年度の実績	
<ul style="list-style-type: none"> 市内中小建築業の振興を図るため、市民向けフォーラムや住宅相談会を開催するほか、中小建設業事業者の経営基盤の強化に向けた研修会を開催します。 		<ul style="list-style-type: none"> 市内中小建築業の振興を図るため、市民向けフォーラムや住宅相談会を5回開催したほか、中小建設業事業者の経営基盤の強化に向けた研修会を3回開催しました。 	

■ ■ ■ 経営支援課

医工連携等推進事業 (令和4年度予算額 0千円)	
令和4年度の概要	令和3年度の実績
<ul style="list-style-type: none"> 大学や医療機関、研究機関、医療機器製造販売企業、ものづくり企業等のシーズ・ニーズの顕在化、マッチング等を進めるなど、ものづくり企業等の医療分野への参入に向けた取組を支援します。 	<ul style="list-style-type: none"> 「医工連携フォーラム in かわさき」を開催しました。 (専門家による個別アドバイスの実施、セミナー及びシーズ・ニーズ発表会の開催 (計3回)) 東京都文京区・大田区と連携し、各自治体で行われる事業について、事業者へ情報提供することで、事業者間での連携を促進しました。

起業家総合支援事業<経営支援課分> (令和4年度予算額 0千円)	
令和4年度の概要	令和3年度の実績
<ul style="list-style-type: none"> 大企業等が保有する特許や技術等の知的財産を中小企業に移転し、中小企業の新製品開発等の新事業展開を支援する「知的財産交流会」及び「知的財産シンポジウム」を開催します。 知的財産経営を担う人材育成を目的とした「知的財産スクール」を開催します。 全国の地方自体とのネットワークを拡大し、自治体間連携による知的財産交流事業を実施します。 「Kawasaki-NEDO Innovation Center (K-NIC)」と連携し、起業家・ベンチャー企業支援の要素を取り入れた知的財産事業の推進を展開します。 <p>※ 予算は起業家総合支援事業として一体的に執行</p>	<ul style="list-style-type: none"> 大企業等が保有する特許や技術等の知的財産を中小企業に移転し、中小企業の新製品開発等の新事業展開を支援する「知的財産マッチング会」を10回開催しました。 知的財産経営を担う人材育成を目的とした「知的財産スクール」を6回開催しました。 知的財産交流事業を通じて、自治体間連携による広域連携オンライン企業交流カンファレンス等を開催しました。 「Kawasaki-NEDO Innovation Center (K-NIC)」と連携し、ベンチャー企業の知的財産を開拓し、知的財産マッチングの新展開に取り組みました。

■■■経営支援課

海外展開支援事業 (令和4年度予算額 40,077千円)	
令和4年度の概要	令和3年度の実績
<ul style="list-style-type: none"> 市内企業の海外展開に係る相談窓口として、海外ビジネス支援センター(KOBS)を設置し、専門のコーディネーターによる相談対応を実施し、市内中小企業の海外展開を支援します。 海外商談会の開催や中国、東南アジア等でのパートナー候補のリストアップ、アポイントメント取得等を支援することにより、市内中小企業の海外展開を促進します。 「グローバル展開支援事業補助金」により、海外展示会への出展や国際的な電子商取引(越境EC)等に関する経費の一部を助成するとともに、「コンテンツグローバル化促進事業補助金」により、外国語資料やHP作成等に係る経費の一部を助成します。 	<ul style="list-style-type: none"> 市内企業の海外展開に係る相談窓口として、海外ビジネス支援センター(略称:KOBS コブス)を設置し、専門のコーディネーターによる相談対応を実施しました。 (支援件数:538件) 市内企業の海外展開のため、ベトナム企業や台湾企業との商談会を実施するとともに、中国、東南アジア等でのパートナー候補とのアポイントメント取得等を支援しました。 (支援企業数:35社) 「グローバル展開支援事業補助金」により、海外展示会への出展や国際的な電子商取引(越境EC)等に関する経費の一部を助成するとともに、「コンテンツグローバル化促進事業補助金」により、外国語資料やHP作成等に関する経費の一部を助成しました。 (支援企業数:47社)

対内投資促進事業 (令和4年度予算額 0円)	
令和4年度の概要	令和3年度の実績
<ul style="list-style-type: none"> 独立行政法人日本貿易振興機構(ジェトロ)、神奈川県等との連携による情報提供などを通じ、外資系企業の本市への対内投資促進を図ります。 	<ul style="list-style-type: none"> 独立行政法人日本貿易振興機構(ジェトロ)、神奈川県等との連携による情報提供などを通じ、外資系企業の本市への対内投資促進を図りました。

中小企業融資制度事業		(令和4年度予算額 21,482,751千円)
令和4年度の概要	令和3年度の実績	
<p>(1) 間接融資</p> <ul style="list-style-type: none"> 取扱金融機関の取引実績に基づき原資を預託し、各資金の融資目標を設定のうえ間接融資を運用し、市内中小企業者への円滑な資金調達を推進します。 <p>(支援制度の新設)</p> <p>事業展開・多角化資金の創設</p>	<p>(1) 間接融資</p> <ul style="list-style-type: none"> 市内中小企業者等の円滑な資金繰りのため、川崎市信用保証協会による信用保証を付した制度融資を設計し、金融機関を通じた間接融資を実施しました。また、間接融資を促進するため、取引実績がある取扱金融機関に対して市が原資を預託、融資目標を設定して制度融資の運用を行いました。 <p>(預託実績：26,520,000千円)</p> <p>(融資実績：2,108件、28,195,264千円)</p> <p>令和4年2月末現在)</p>	
<p>(2) 信用保証等促進支援</p> <ul style="list-style-type: none"> 市内中小企業者等の負担軽減を図るため、信用保証料補助を実施します。 川崎市信用保証協会の経営基盤の安定化のため代位弁済補助を実施します。 	<p>(2) 信用保証等促進支援</p> <ul style="list-style-type: none"> 信用保証料補助を実施しました。 川崎市信用保証協会の経営基盤の安定化による市内中小企業者等の資金繰りの円滑化を図るため、市融資制度に係る代位弁済補助を実施しました。 	
<p>(3) コロナ対応伴走支援型経営改善資金</p> <ul style="list-style-type: none"> 今年度も新型コロナウイルスにより経営に打撃を受けた中小企業者が金融機関の継続的な伴走支援を受けながら融資限度額を6,000万円に引上げ、経営改善等に取り組むことを支援します。 	<p>(3) コロナ対応伴走支援型経営改善資金</p> <ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症により経営に影響を受けた中小企業の資金繰りを支援しました。 <p>(融資実績：195件、3,249,900千円)</p> <p>令和4年2月末現在)</p>	
<p>(4) 災害対策特別資金利子補給補助</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和元年東日本台風で直接被災された中小企業者に災害対策資金の利子を補給します。 	<p>(4) 災害対策特別資金利子補給補助</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和元年東日本台風による直接被害を受けた市内中小企業者等に利子補給を行いました。 <p>(補助実績：金融機関からの実績報告を集約中)</p>	
<p>(5) 新型コロナウイルス感染症対応資金利子補給補助</p> <ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症により経営に影響を受け、新型コロナウイルス感染症対応資金を利用した事業者に対して利子補給を行います。 	<p>(5) 新型コロナウイルス感染症対応資金利子補給補助</p> <ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症により経営に影響を受け、新型コロナウイルス感染症対応資金を利用した事業者に対して利子補給を行いました。 <p>(補助実績：延べ16,047件)</p> <p>1,707,151千円)</p>	

金融相談・指導事業(溝口事務所含む)		(令和4年度予算額 10,320 千円)
令和4年度の概要	令和3年度の実績	
<p>(1) 金融対策指導</p> <ul style="list-style-type: none"> 創業支援資金の申込者に対する企業診断や、不況対策資金に係る倒産企業の指定事務等を行います。また、川崎市信用保証協会に対する検査及び指導を行います。 <p>(2) 中小企業の経営相談・金融相談</p> <ul style="list-style-type: none"> 中小企業信用保険法に定める「セーフティーネット保証制度」の認定業務を行うとともに、融資制度に関する相談者に対して情報提供を行い、課題解決を支援します。 	<p>(1) 金融対策指導</p> <ul style="list-style-type: none"> 不況対策資金に係る倒産企業の指定等を行うとともに、創業支援資金等の申込者に対する企業診断を行いました。また、川崎市信用保証協会に対する検査及び指導を実施しました。 <p>(2) 中小企業の経営相談・金融相談</p> <ul style="list-style-type: none"> 「セーフティーネット保証制度」の認定業務を行いました。特別相談窓口の設置や融資等に関する相談に対応しました。 <p>(相談件数 23,073 件) (中小企業信用保険法に基づく 認定件数 13,119 件)</p>	

観光振興事業		(令和4年度予算額 156,824 千円)
令和4年度の概要	令和3年度の実績	
<ul style="list-style-type: none"> 川崎駅北口行政サービス施設「かわさききたテラス」において市内観光情報の発信や多言語案内等を行うとともに、かわさき名産品等の展示・販売を行います。 将来的な外国人観光客誘致に向けて、多言語対応の工場夜景パンフレット等や外国語ホームページによる情報発信を行います。また、近隣都市との連携により在日インフルエンサーの招請や海外のオンライン商談会への参加等を行います。 ナイトタイムエコノミーの推進のため、日本民家園におけるプロジェクションマッピングや、ナイトマーケットの開催、ユニークベニュー開発、マイクロツーリズムの推進等、夜間に行われる魅力的な観光資源の創出に取り組みます。 かわさき市民祭りを開催します。 観光写真コンクールを開催します。 川崎大師平間寺で開催される薪能に対し開催費用の一部を助成します。 かわさき名産品パンフレットを活用し、各種 PR 活動を実施します。 	<ul style="list-style-type: none"> 川崎駅北口行政サービス施設「かわさききたテラス」において市内観光情報の発信や多言語案内等を行うとともに、かわさき名産品等の展示・販売を行いました。 将来的な外国人観光客誘致に向けて、多言語対応の工場夜景パンフレット等や外国語ホームページによる情報発信を行いました。また、在日インフルエンサーの招請や海外のオンライン商談会への参加等を行いました。 ナイトタイムエコノミーの推進のため、日本民家園におけるプロジェクションマッピングや、市内の観光資源を活用したマイクロツーリズムの推進等、夜間に行われる魅力的な観光資源の発信に取り組みました。 令和3年度のかわさき市民祭りは、新型コロナウイルス感染症の影響により開催を中止しました。 観光写真コンクールを開催しました。 川崎大師平間寺で開催される薪能に対し開催費用の一部を助成しました。 かわさき名産品パンフレットを活用し、各種 PR 活動を実施しました。 	

■■■観光・地域活力推進部

<ul style="list-style-type: none"> 観光関連団体への負担金の支出により、民間主導による観光振興を促進します。 民泊の申請受付・受理等の事務を行うとともに、外国人等の民泊利用者へ市内観光情報を提供します。 テレワークの促進と宿泊施設の利用促進を図るため、市内在住、在勤者を対象に市内宿泊施設でテレワークを行う際に利用料金を補助します。 	<ul style="list-style-type: none"> 観光関連団体への負担金の支出により、民間主導による観光振興を促進しました。 民泊の申請受付・受理等の事務を行うとともに、外国人等の民泊利用者へ市内観光情報を提供しました。 テレワークの促進と宿泊施設の利用促進を図るため、市内在住、在勤者等を対象に市内宿泊施設でテレワークを行う際に利用料金を補助しました。
--	--

産業観光推進事業 (令和4年度予算額 13,000千円)	
令和4年度の概要	令和3年度の実績
<ul style="list-style-type: none"> 川崎産業観光振興協議会及び京浜臨海部産業観光推進協議会への負担金の支出を行い、産業観光の推進を図ります。 旅行業者等とのタイアップにより、産業観光ツアーの実施及び支援を行います。新たなツアー造成に向けて試行的な取組を推進します。 地方の旅行会社に向けて教育旅行の誘致活動を行います。 川崎市の産業、川崎市の産業観光の魅力について理解を深めていただくために「ようこそ！かわさき検定」を実施するとともに、合格者が産業観光ガイド等として川崎の産業観光推進の担い手となるよう支援を行います 	<ul style="list-style-type: none"> 川崎産業観光振興協議会及び京浜臨海部産業観光推進協議会への負担金の支出を行い、産業観光の推進を図りました。 旅行業者等とのタイアップにより、産業観光ツアーの実施及び支援を行いました。 教育旅行の誘致に向けて、市内宿泊施設及び旅行会社と情報交換を行いました。 川崎市の観光、川崎市の産業観光の魅力について理解を深めていただくために「ようこそ！かわさき検定」を3月13日に実施し、検定合格者が産業観光ガイド等として川崎の産業観光推進の担い手となるよう支援を行いました。

■ ■ ■ 観光・地域活力推進部

<ul style="list-style-type: none"> 海外のランドオペレーター等に対するプロモーション、海外での誘客活動を実施します。 Facebook 等による外国語（英語・中国語繁体字）での情報発信を行います。 	<ul style="list-style-type: none"> 海外のランドオペレーター等に対するプロモーション、海外での誘客活動は新型コロナウイルス感染症の影響により、一部実施を見送りました。 Facebook 等による外国語（英語・中国語繁体字）での情報発信を行いました。
---	---

市制記念花火大会事業 (令和4年度予算額 88,280 千円)	
令和4年度の概要	令和3年度の実績
<ul style="list-style-type: none"> 第81回川崎市制記念多摩川花火大会を、花火を楽しんでもらえるよう演出等に工夫を凝らすとともに、事故のないよう観客動線の確保や警備を充実させて安全に開催します。 	<ul style="list-style-type: none"> 第80回川崎市制記念多摩川花火大会は、新型コロナウイルス感染症の影響により、大会の安全・安心の確保が困難であることから、開催を中止しました。

川崎市コンベンションホール管理運営事業 (令和4年度予算額 15,450 千円)	
令和4年度の概要	令和3年度の実績
<ul style="list-style-type: none"> オープンイノベーションの交流拠点（先端産業や学術の振興、企業間、都市間の交流、情報発信などの場）として、川崎市コンベンションホールの管理運営を行います。 次期（令和5～9年度（予定））指定管理者の募集・選定を行います。 	<ul style="list-style-type: none"> オープンイノベーションの交流拠点（先端産業や学術の振興、企業間、都市間の交流、情報発信などの場）として、川崎市コンベンションホールの管理運営を行いました。



川崎市
コンベンション
ホール



かわさき
きたテラス
観光案内所



プロジェクション
マッピング



産業観光
(工場夜景)

商店街活性化・まちづくり連動事業 (令和4年度予算額 243,396 千円)	
令和4年度の概要	令和3年度の実績
<ul style="list-style-type: none"> ・ 商店街や中小企業団体等の協業化及び環境整備を推進するため、商店街や中小企業団体等が設置する共同施設に対し助成を行います。 ・ 商店街が地域に住民に親しまれ、地域コミュニティの核となるために実施するイベント事業への助成を行います。 ・ 商店街や地域が抱える課題の解決を目指して商店街等が新たに始める取組等に対して、助成を行います。 ・ 川崎駅周辺が「都市ブランド力のある商業集積地」となるために、商業拠点の集客や回遊性の向上に繋がる地元主体のイベント等を支援します。 ・ 川崎駅周辺中心市街地の活性化を推進するため、中心市街地活性化事業を推進します。また、川崎駅周辺回遊創出事業に取り組み、川崎駅周辺の魅力を市内外に広く発信していきます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 商店街の共同施設補助事業のうち、街路灯のLED化や撤去等について支援を行いました。 (別表商一1 参照 補助件数9件) ・ コロナ禍における新たな生活様式に適応したソフト事業(イベント事業や情報発信事業)について、支援を行いました。 (別表商一2 参照 補助件数11件) ・ 川崎駅周辺における集客や回遊性向上、賑わい創出に向けた地元主体のイベント事業(かわさきアジアフェスタ、カワサキハロウィン等)については、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となりました。 ・ かわさきTMOの事務局である川崎駅広域商店街連合会を中核として、中心市街地活性化事業を推進しました。タウンマネージャーを中心に、川崎駅周辺の地域資源を活用した街づくりについて検討し、多摩川から商店街までの回遊性を高める実証イベントを実施しました。 開催日：令和4年3月6日(日) 参加者：1,000名

<ul style="list-style-type: none"> ・ 市内商店街団体の指導連絡機関である一般社団法人川崎市商店街連合会に対し、市内商業の振興と活性化を図ることを目的に助成を実施します ・ 商店街や商業者グループ等が抱える様々な課題に対して、各分野の専門家を派遣し、研究会・講習会の開催を通じて、課題解決に向けた助言等を行う「商業アドバイス事業」を実施します。 ・ 「大規模小売店舗立地法」運用に伴う、事前協議、届出の受理、書類審査・公告・縦覧・庁内及び関係機関と大規模小売店舗との調整・審議会の運営等に関する事務を行います。 ・ 川崎アゼリア株式会社が維持管理している川崎駅東口広場地下街の公共地下歩道部分について、利用目的の観点から維持管理費の一部を負担します。 ・ 川崎駅周辺の回遊性を高め商業の活性化を図る目的で市が設置した、川崎地下街北口及び西口エスカレータの維持管理について委託を行います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市内商店街団体の指導連絡機関である一般社団法人川崎市商店街連合会に対し、商業活性化等を目的に、運営事業費について助成しました。 ・ 商店街や商業者グループ等が抱える様々な課題に対して、各分野の専門家を派遣し、研究会・講習会の開催を通じて、課題解決に向けた助言等を行う「商業アドバイス事業」を実施しました。 ・ 「大規模小売店舗立地法」に伴う、事前協議、届出の受理業務、書類審査、審議会の運営等の法運用に関する事務及び大規模小売店舗立地法の届出に基づく店舗実態調査を行い、適切な指導等を行いました。 ・ 川崎アゼリア株式会社が維持管理している川崎駅東口広場地下街の公共地下歩道部分について、利用目的の観点から維持管理費の一部を負担しました。 ・ 川崎駅周辺の回遊性を高め商業の活性化を図る目的で市が設置した、川崎地下街北口及び西口エスカレータの維持管理について委託を行いました。
---	--

■■■観光・地域活力推進部

別表商―1 令和3年度中小企業団体等共同施設補助事業

団体名	施設名
川崎名画通り商店会	街路灯 LED 化
小田進栄会商店街	街路灯 LED 化・街路灯撤去
温泉通り商店会	街路灯 LED 化
菅商励会	街路灯 LED 化・街路灯撤去
川崎銀柳街商業協同組合	防犯カメラ設置
観音1丁目商店会	街路灯撤去
栄通り商店街振興会	街路灯撤去
平間玉川通り商交会	街路灯撤去
蔵敷商店会	街路灯撤去

別表商―2 令和3年度商店街魅力再起支援事業

No	区別	商業団体名	事業内容
1	川崎	川崎銀座商業協同組合	銀座街秋祭り
2	川崎	川崎銀柳街商業協同組合	銀柳街謎解きイベント
3	川崎	合同イルミネーション実行委員会	合同イルミネーション
4	中原	新丸子路地裏連合	新丸子路地裏のお店 つまみぐいまつり
5	中原	モトスミ・オズ通り商店街振興組	オズフェスタ
6	中原	モトスミ・ブレーメン通り商店街振興組	ブレーメンウインターキャンペーン
7	中原	新城まちゼミの会	新城まちゼミ
8	中原	新城南口商店街	イルミネーションと点灯式コンサート
9	高津	溝ノ口駅前商店街振興組合	ポレポレタウンウインターフェスタ
10	高津	溝ノ口駅前キラデッキルミネーション実行委員会	溝ノ口駅前キラデッキルミネーション
11	宮前	さぎ沼商店会	さぎ沼商店会 PR 事業

事業区分 1~10 「イベント」 11 「情報発信」



銀座街秋祭り



ポレポレフェスタウインターフェスタ

商業力強化事業 (令和4年度予算額 43,803 千円)	
令和4年度の概要	令和3年度の実績
<ul style="list-style-type: none"> ・意欲ある商店主や、積極的に商店街の活性化を担っている団体等が、商店街の枠を越えて、市内外の先進的な活性化事例やこれからの商業について議論し、情報共有する場を提供します。 ・商業活性化を目的として、意欲とアイデアのあふれる市内商業者（個店）やグループが実施する新商品開発や、デジタル化などの事業を支援します。 ・市内商業エリアの店舗で創業を予定している方を対象に、市内で事業を営む方の協力による「創業支援プログラム」を開催します。また、支援に向けた地域事業者とのネットワークの構築を図ります。 ・市内商業エリア内の魅力ある店舗のPRを、地域メディア等との連携のもと、市民参加型で実施します。 ・市内商業者のデジタル化に向けた機運醸成や、知識向上を目的に専門家による相談会やセミナーを開催します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・意欲ある商店主や商店街等が情報共有を行う場として、商店街の世代交代や商業エリアの活性化をテーマに、オンライン形式にてワークショップを2回開催しました。 ・新たな連携・協働による市内商業の活性化を目的として、意欲とアイデアのあふれる市内商業者（個店）が実施する事業1件に対して助成を行いました。 ・新しい生活様式への対応が求められている中、商業者等のデジタル化を強化するため、デジタル機器等の購入やシステム開発の事業21件に対して支援しました。 ・市内の商店街等で創業を予定している方を対象にした「商人（あきんど）デビュー塾」をリモートで開催しました。 (全10回、11名修了) ・商店街の魅力ある店舗の周知及び創業機運の醸成等のため、空き店舗で開業した優れた事業者の表彰を行いました。 (別表商―3 表彰 2件) ・市内商業者のデジタル化に向けた機運醸成や、知識向上を目的に専門家による相談会やセミナーを開催しました。 (相談会 5回、セミナー3回)

<p>・市内製品の販売促進・消費拡大に取り組む「Buy かわさきキャンペーン」の一環として、「Buy かわさきフェスティバル」を開催します。</p>  <p>・市民の保健衛生に不可欠な公衆浴場の経営安定を図るための助成を実施します。また、大田区と連携し、公衆浴場をめぐるスタンプラリーなどの PR 事業を実施します。</p>	<p>・新型コロナウイルス感染症の影響を受け、販売会形式ではなく参加店舗の利用とアンケートによるプレゼント提供の形で「Buy かわさきフェスティバル」を実施しました。</p> <p>期間：令和3年12月18日（土） ～令和4年1月31日（月）</p> <p>・市民の保健衛生に不可欠な公衆浴場の経営安定を図るための助成を実施しました。また、大田区と連携し、スタンプラリーキャンペーンなどの PR 事業を実施しました。</p> <table data-bbox="877 1030 1276 1276"> <tr> <td>経営安定補助金</td> <td>35 件</td> </tr> <tr> <td>設備整備補助金</td> <td>16 件</td> </tr> <tr> <td>利用者促進事業補助金</td> <td>35 件</td> </tr> <tr> <td>水道料金補給金</td> <td>35 件</td> </tr> <tr> <td>下水道料金補給金</td> <td>33 件</td> </tr> </table>	経営安定補助金	35 件	設備整備補助金	16 件	利用者促進事業補助金	35 件	水道料金補給金	35 件	下水道料金補給金	33 件
経営安定補助金	35 件										
設備整備補助金	16 件										
利用者促進事業補助金	35 件										
水道料金補給金	35 件										
下水道料金補給金	33 件										

別表商—3 令和3年度空き店舗活用アワード事業

表彰	店舗名	業種	最寄駅	所属商店会
優秀賞	Shiromaru	小売り (パン)	川崎駅	栄通り商店街振興会
優秀賞	吉田ジェラート	小売り (ジェラート)	新百合ヶ 丘駅	新ゆりグリーンプラザ 商店会

商業力強化事業 <川崎じもと応援券担当分> (令和4年度予算額 754 千円) (令和4年度当初補正予算額 1,152,994 千円)	
令和4年度の概要	令和3年度の実績
<p>・新型コロナウイルス感染症の影響により、売上が大幅に減少している中小企業・小規模事業者及び個人事業主における消費を促し、市内での循環を図ることで早期の経済回復を図るため、令和2年度に引き続き、「川崎じもと応援券」(第3弾)を電子商品券で発行する。</p> <p>プレミアム率 20%</p> <p>利用期間 令和4年 7月上旬～ 令和4年12月31日</p> <p>合計発行セット数 40万セット</p> <p>合計発行総額 48億円</p>	<p>・新型コロナウイルス感染症の影響により、売上が大幅に減少している中小企業・小規模事業者及び個人事業主における消費を促し、市内での循環を図ることで早期の経済回復を図るため、市独自のプレミアム付商品券「川崎じもと応援券」(第2弾)を発行した。</p> <p>プレミアム率 20%</p> <p>利用期間 令和3年7月16日～ 令和4年3月31日</p> <p>合計発行冊数 50万冊</p> <p>合計発行総額 60億円</p> <p>実発行総額 59.6億円</p> <p>利用実績金額 54.9億円 ※</p> <p>利用率 92.1% ※</p> <p>(※令和4年3月末時点)</p>

■■■イノベーション推進部

起業化総合支援事業<イノベーション推進部分> (令和4年度予算額 77,405 千円)	
令和4年度の概要	令和3年度の実績
<ul style="list-style-type: none"> 川崎市と国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO)、公益財団法人川崎市産業振興財団の3者連携により、起業化支援拠点 K-NIC を運営し、起業家の発掘から成長支援を行います。 セミナー等の実施を通じて創業を目指す人を発掘するとともに、起業家オーディションを開催し資金調達の機会やビジネスパートナーとの出会いの場を提供します。 川崎市創業支援事業計画に基づき市内創業支援機関等との連携により、起業準備段階から発展段階までの各種段階に応じた支援を行います。 優れた研究開発型ベンチャー企業等10者程度を対象に、専門家等による成長を加速させる支援プログラムにより、国内外に大きく展開するベンチャー企業等の創出に取り組みます。 	<ul style="list-style-type: none"> 川崎市と国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO)、公益財団法人川崎市産業振興財団の3者連携により、起業化支援拠点 K-NIC を運営し、起業家の発掘や成長支援を行いました。 セミナー等の実施を通じて創業を目指す人を発掘するとともに、起業家オーディションを開催し資金調達の機会やビジネスパートナーとの出会いの場を提供しました。 かわさき起業家塾：全8回講座 起業家オーディション：4回開催 川崎市創業支援事業計画に基づき市内創業支援機関等との連携により、起業準備段階から発展段階までの各種段階に応じた支援を行いました。 優れた研究開発型ベンチャー企業等10者に対し、専門家等による成長を加速させる支援プログラムにより、国内外に大きく展開するベンチャー企業等の創出に取り組みました。

新産業創造支援事業 (令和4年度予算額 23,897 千円)	
令和4年度の概要	令和3年度の実績
<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者制度を活用し、創業者や新分野進出を目指す中小企業に対してかわさき新産業創造センター(KBIC)の事業スペースを提供し、インキュベーションマネージャー等の専門家により販路開拓、資金調達等を支援します。 	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者制度を活用し、創業者や新分野進出を目指す中小企業に対してかわさき新産業創造センター(KBIC)の事業スペースを提供し、インキュベーションマネージャー等の専門家により販路開拓、資金調達等を支援しました。

■■■イノベーション推進部

<ul style="list-style-type: none"> また、本年度末に指定管理期間が終了することに伴い、令和5年度からの次期指定管理者の選定を行います。 基盤技術講習会やCAD/CAM研修等の実施により、市内企業が培ってきた「ものづくり機能」の高度化を促進します。 KBICについて、必要な個所の改修を行います。 慶應義塾大学、産業振興財団、幸区役所と連携し、青少年を対象にものづくりと科学技術の体験イベントを実施します。 	<ul style="list-style-type: none"> 基盤技術講習会やCAD/CAM研修等の実施により、市内企業が培ってきた「ものづくり機能」の高度化を促進しました。講習会等開催数:35回 参加者数:186人 NANOBIC クリーンルーム棟について、空調設備の改修を行いました。 慶應義塾大学、産業振興財団、幸区役所と連携し、青少年を対象とするものづくりと科学技術の体験イベントについては、新型コロナウイルスの影響により中止となり、幸区ホームページ上で「おうちで楽しもう！科学とあそぶ幸せな一日」を開催しました。
---	--

ウェルフェアイノベーション推進事業 (令和4年度予算額 47,860 千円)	
令和4年度の概要	令和3年度の実績
<ul style="list-style-type: none"> 市内外ベンチャー企業等が有する新たな技術を対象とした、市内企業との連携促進を図る取組など、市内福祉産業の振興・市外企業の市内立地誘導の促進を目指し、優れた福祉製品・サービスの創出・活用を促進するプロジェクトを年間5件程度実施します。 「Kawasaki Welfare Technology Lab」(通称:ウェルテック)において、東京工業大学・産業技術総合研究所と共同で、福祉製品等の安全性・性能等評価を実施、加えて、同一建物内上階の福祉施 	<ul style="list-style-type: none"> 企業や福祉事業所等の関係機関と連携し、プロジェクト化による製品・サービスの創出・活用の推進を図り、「機能訓練支援ツールを活用したオンライン機能訓練創出プロジェクト」や「コロナ禍における新たな介護施設レクリエーション創出プロジェクト」を実施しました。 川崎市複合福祉センター「ふくふく」内に「Kawasaki Welfare Technology Lab」(略称:ウェルテック)を令和3年8月末に開設しました。川崎市・東京工業大学・産業技術総合研究所の三者が

<p>設内に設置したカメラで生活行動をモニタリングした結果を、事業者にフィードバックすることで新たな製品等開発に向けた伴走支援を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市内企業の福祉産業分野への参入促進や市内企業による新たな福祉製品・サービスの開発支援を図るため、新たな福祉製品等の創出のきっかけとなる勉強会や福祉製品等の開発シーズを有する市内外ベンチャー企業等と、市内ものづくり企業・ICT関連企業等が共同で製品開発に取り組む契機となる場の創出としてピッチイベント等を実施します。 ・ 自立支援を基本理念とした本市独自の福祉製品の評価基準である「かわさき基準（K I S : Kawasaki Innovation Standard）」に基づく福祉製品の認証を行うことにより、「K I S」の理念に沿った認証福祉製品の普及を図ります。 ・ ウェルテックにおいて新規に開発・改良した製品等を対象とする「かわさき基準（K I S）プレミアム」について募集を開始します。 ・ かわさき基準（K I S）認証福祉製品の普及促進として、製品PR動画の作成、ケアマネジャー等の福祉製品等の販売に関わる専門職を対象に製品展示・体験会を実施します。 ・ 「かわさき基準（K I S）」認証福祉製品の認知度向上を図るため、動画やバ 	<p>共同運営する福祉製品等の開発支援施設です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「ウェルフェアイノベーションフォーラム 2022」の開催 日時：令和4年3月17日 場所：ステーションコンファレンス川崎 内容：福祉製品を開発・製造する企業の方や、福祉施設の運営を担っている方等を対象に、福祉課題の解決に資する最新テクノロジーを導入した製品やサービスについて録画配信で紹介すると共に、かわさき基準認証式を実施しました。 <p>【令和3年度はかわさき基準推進事業で実施】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「かわさき基準（K I S : Kawasaki Innovation Standard）」による認証を行いました。（9件の申請、7件の認証） ・ 応募対象企業を、「川崎市内の企業」「川崎市外への立地を検討している川崎市外の企業」「川崎市内の企業と共同で製品の開発を（予定）している川崎市外の企業」に、応募対象製品を、川崎市外企業の場合、「介護ロボットの重点6分野に該当する製品」に変更しました。また、認証審査過程の第二次審査に、ウェルテックにおける安全性・性能等評価を加えました。 ・ 「かわさき基準（K I S）」の認知度向上を図るため、事業広報媒体（PR動
--	--

■■■イノベーション推進部

<p>ンフレットによる情報発信を図ります。</p>	<p>画)を作成しました。今後事業の広報、認証福祉製品の普及促進に向け活用します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 「かわさき基準認証福祉製品創出プロジェクト」として、福祉製品等の開発に関心のある企業を対象とした勉強会を開催しました。 <p>勉強会の開催：2回</p>
---------------------------	--

ソーシャルビジネス振興事業 (令和4年度予算額 0千円)	
令和4年度の概要	令和3年度の実績
<ul style="list-style-type: none"> セミナーの開催、相談対応、情報発信を通じ、コミュニティビジネス、ソーシャルビジネスの起業や経営支援を行います。 <p>※予算は起業化総合支援事業と一体的に執行</p>	<ul style="list-style-type: none"> セミナーの開催、相談対応、情報発信を通じ、コミュニティビジネス、ソーシャルビジネスの起業や経営支援を行いました。 <p>起業・創業連続セミナーの実施：6回</p>

クリエイティブ産業活用促進事業 (令和4年度予算額 0千円)	
令和4年度の概要	令和3年度の実績
<ul style="list-style-type: none"> デザイン活用に関するセミナーの開催や事業者が抱える個別具体的な課題に対する相談支援等を行うことにより、様々な業種とクリエイティブ産業とのマッチングを促進し、企業の情報発信力強化や製品・サービスの高付加価値化へと繋がります。 <p>※予算は起業化総合支援事業と一体的に執行</p>	<ul style="list-style-type: none"> デザイン活用に関するセミナーの開催や、事業者が抱える個別具体的な課題に対する専門家による相談対応を行いました。 <p>セミナーの実施：4回</p>

新川崎・創造のもり推進事業		(令和4年度予算額 82,734 千円)
令和4年度の概要	令和3年度の概要	
<ul style="list-style-type: none"> ・ K2 タウンキャンパスについて、適切に管理・運営を行い、研究活動に対する良好な研究環境の提供等の支援を行います。 ・ セミナーやナノ・マイクロ技術支援講座等を通じた産学交流の機会創出の促進をします。 ・ 「新川崎地区ネットワーク協議会」の実施を通じたオープンイノベーション基盤の構築を推進します。 ・ 「新川崎・創造のもり」を拠点として、4大学ナノ・マイクロファブリケーションコンソーシアムと連携し、ナノ・マイクロ技術を核とした産学連携による研究開発を推進します。また、利用補助を通じた研究機器開放利用の推進を行います。 ・ 日本アイ・ビー・エム及び東京大学と締結した量子コンピューティング技術の普及と発展に関する基本協定書に基づき、新川崎地区を中心に、両者と連携して量子ネイティブ人材の育成に取り組んでまいります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ K2 タウンキャンパスについて、適切に管理・運営を行い、研究活動に対する良好な研究環境の提供等の支援を行いました。 ・ セミナーやナノ・マイクロ技術支援講座等を通じた産学交流の機会創出の促進をしました。 セミナー等開催数：8回 技術講座開催数：12回 ・ 「新川崎地区ネットワーク協議会」の実施を通じたオープンイノベーション基盤の構築をしました。 ネットワーク協議会開催数：2回 ・ 「新川崎・創造のもり」を拠点として、4大学ナノ・マイクロファブリケーションコンソーシアムと連携し、ナノ・マイクロ技術を核とした産学連携による研究開発を推進しました。また、利用補助を通じた研究機器開放利用の推進を行いました。 	



KBIC本館



NANOBIIC



AIRBIIC

科学技術基盤の強化・連携事業 (令和4年度予算額 4,378 千円)	
令和4年度の概要	令和3年度の実績
<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本の将来を担う子供たちに科学技術への興味を喚起するための啓発を行うほか、現に活躍する科学者・研究者同士等の交流を促進するため「かわさき科学技術サロン」を開催し、科学技術分野におけるオープンイノベーションを推進します。 ・ 将来の川崎市、日本の産業を担い世界で活躍できる人材を育成するため、産業界との連携により小・中学生向けのアントレプレナーシッププログラムを実施します。 ※予算は子ども・若者応援基金を財源に執行 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中学生向けに市内企業が取り組む最先端科学技術をビジュアルに解説し、かつ身近なものとして興味を持つことができる副読本について、GIGA スクール構想を活用した電子版の作成を進めました。 ・ 「かわさき科学技術サロン」を開催し、科学技術分野におけるオープンイノベーションを推進しました。 サロン開催数：2回 サロン参加者数：313名 ・ 市内企業との連携により小・中学生向けのアントレプレナーシッププログラムを実施しました。 講座開催数：10回 参加者数：49名

グリーンイノベーション推進事業 (令和4年度予算額 51,261千円)	
令和4年度の概要	令和3年度の実績
<ul style="list-style-type: none"> ・ 市内外の企業が有する環境技術を国内外へ効果的に情報発信し、環境技術に関するニーズを有する国内外の企業とのビジネスマッチングの創出を図るため、「川崎国際環境技術展」を開催します。  <p>第14回川崎国際環境技術展 (オンライン)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 環境技術を有する企業や支援団体等で構成する「かわさきグリーンイノベーションクラスター」により、脱炭素社会の実現に資するような市内環境産業の振興や脱炭素化・国際貢献につながるプロジェクトの創出を目指します。 ・ 形成したプロジェクト案件について、川崎の強みを核とした脱炭素に資するビジネスへと繋げるため、育成支援を強化します。また、中小事業者等の脱炭素化に向けた意識醸成を促進するセミナーを新たに実施します。 ・ ESG要素を含む金融を活用して、市内中堅・中小企業の持続性・競争力強化を図ることを目的に、地域金融機関等と連携して、市内中小企業を対象としたモデル事業や、ESG投融資に関する研究会を実施いたします。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第14回川崎国際環境技術展をオンラインにて開催し、出展者が有する優れた環境技術・製品の展示や、著名人による講演のほか、川崎市が取り組む脱炭素やSDGs等に関するセミナー等の動画を配信いたしました。また、技術展参加者を対象とした、対面式商談会を実施しました。 <p>ログイン数 4,332回 総セミナー視聴数 3,804回 総ブース訪問数 12,004回 総出展数 127団体 講演・セミナー動画配信数 19テーマ22本 ビジネスマッチング 356件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 環境技術を有する企業や支援団体等で構成する「かわさきグリーンイノベーションクラスター」により、環境関連のニーズ・シーズを共有し、市内環境産業の振興や脱炭素化・国際貢献につながるプロジェクトを8件実施しました。 ・ 新規事業

■■■イノベーション推進部

環境調和型産業振興事業 (令和4年度予算額 5,745 千円)	
令和4年度の概要	令和3年度の実績
<ul style="list-style-type: none"> ・ 廃棄物を再生資源として利用する川崎エコタウン事業を推進するため、エコタウン会館を拠点とし、川崎エコタウンの取組を国内外に効果的に情報発信します。  <div data-bbox="566 716 778 779" style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">エコタウン会館</div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新エネルギー産業の振興に向けて、川崎市新エネルギー振興協会と連携し、脱炭素社会の実現に資する再生可能エネルギー転換への取組等を効果的に推進し、さらなる新エネルギーの普及促進や事業者ネットワークの形成を図ります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 川崎エコタウン会館を情報発信の拠点とし、エコタウン施設見学動画を作成・配信し、川崎エコタウンの取組PRを推進しました。 ・ 新エネルギー産業に係る情報提供や環境関連の展示会（川崎国際環境技術展、テクニカルショウヨコハマ）への出展等、川崎市新エネルギー振興協会の活動を支援し、新エネルギーの普及促進や事業者ネットワークの形成を推進しました。

中小企業経営支援事業<イノベーション推進部分> (令和4年度予算額 5,300 千円)	
令和4年度の概要	令和3年度の実績
<ul style="list-style-type: none"> ・ 市内中小企業が脱炭素化をはじめとするSDGs要素を経営に採り入れることによる企業価値や競争力の向上促進を図るため、セミナー等によりSDGs経営の意識情勢や普及啓発を行うとともに、中長期的な成長を目指す市内中小企業に対し、専門家による個別相談を行うなどの支援を行います。 	<p>※新規事業</p>

■■■イノベーション推進部

川崎臨海部スマートコンビナートの推進事業 (※業務移管のため予算事業廃止)	
令和4年度の概要	令和3年度の実績
※令和4年度より臨海部国際戦略本部臨海部事業推進部に業務移管	<ul style="list-style-type: none">川崎臨海部再生リエゾン推進協議会及びNPO 法人産業・環境創造リエゾンセンターとの連携により、スマートコンビナート推進に向けた取組を行いました。<ul style="list-style-type: none">政策懇談会の開催 2回スマートコンビナートシンポジウムの開催 1回技術展への出展を通じた情報発信「京浜臨海部コンビナート高度化等検討会議」を2回書面開催しました。

雇用労働対策・就業支援事業		(令和4年度予算額 102,519 千円)
		(令和4年度当初補正予算額 59,726 千円)
令和4年度の概要	令和3年度の実績	
<p>(1) 雇用労働対策事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 市内2カ所で常設の労働相談窓口を設置するとともに、弁護士労働相談会及び街頭労働相談会をかながわ労働センター川崎支所と共催で実施し、労働問題を抱えた勤労者や事業者の相談に応じるとともに、求職者の就業を支援します。 法律知識や労働問題等の相談先など、快適に働くための各種情報を労働者等に提供します。 <p>(2) 就業マッチング事業</p> <p>川崎市就業支援室「キャリアサポートかわさき」において、求職者への個別カウンセリング、ニーズに応じた求人情報の紹介、求職者の特性に合わせた就職準備セミナー等の開催、託児サービス付きの女性就職相談、臨床心理カウンセリング、川崎市・麻生区での出張相談、就職氷河期世代の方向け相談の実施など、きめ細やかな就業支援を実施します。令和3年度においては、求人開拓体制強化の継続、女性向け企業交流会の開催、事業広報の強化を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> 求職者の就業機会及び企業の人材確保の機会を提供する合同企業就職説明会・面接会等を開催します。 神奈川労働局との協定に基づき、市と 	<p>(1) 雇用労働対策事業</p> <p>(労働相談)</p> <p>本庁舎・中原区役所に常設 相談件数 543 件 (2月末時点)</p> <p>(街頭労働相談会)</p> <p>市内の主要駅等で開催 年6回実施 相談件数 315 件</p> <p>(弁護士労働相談)</p> <p>かながわ労働センター川崎支所と共催 年12回実施 相談件数 130 件</p> <p>(夜間労働相談)</p> <p>かながわ労働センター川崎支所と共催 年12回実施 相談件数 7 件</p> <p>(啓発・周知用パンフレット発行)</p> <p>「働くためのガイドブック」(1,300部)</p> <p>(2) 就業マッチング事業</p> <p>(総合相談窓口)</p> <p>川崎市就業支援室「キャリアサポートかわさき」にて個別相談等を実施 相談件数延べ:2,922 件(2月末時点) 就職者数:329 名(2月末時点) 求人開拓件数:2,339 件 (2月末時点)</p> <p>※令和2年11月から求人開拓体制を強化</p> <p>(就職準備セミナー等)</p> <p>求職者の特性に合わせたセミナーやPCセミナー、定着支援セミナー等を実施 年36回開催 受講者数:753 名 (2月末時点)</p> <p>(合同企業就職説明会・面接会)</p> <p>ハローワーク等と連携し、求職者の就業機会及び企業の人材確保の機会提供に取り組みました。 年3回開催 参加者数延べ:160 名 参加企業数延べ:79 社</p>	

<p>国が一体となった区役所におけるハローワーク窓口を設置し、生活保護受給者等生活困窮者を対象とした、就労・自立支援を実施します。</p> <p>(3) 若年者職業自立支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国事業「かわさき若者サポートステーション事業」に本市独自事業を加えた「コネクションズかわさき」において、個別相談、心理カウンセリング、職業人セミナー・職場体験、家族向けセミナーなど、若年無業者等に対し職業的自立に向けた総合的な支援を行います。 <p>(4) 就職氷河期世代活躍応援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 就職氷河期世代に対し、支援対象者の掘り起こしを行い、正規雇用に向けた5日間の短期集中セミナーを実施します。 <p>(5) 就業スキル向上・職業体験支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ コロナの影響等により離職した方等の就業に向けて、「中期的なスキルアップ講座」を実施するとともに、市内中小企業等に対して、「就業体験等の受入環境整備に向けた伴走型支援」を実施し、また、参加求職者と求人企業をつなげる「市内中小企業等の職場を知る機会（企業見学、就業体験）」を提供し、双方のマッチングを推進します。 	<p>(区役所におけるハローワーク窓口の設置（国との一体的就業支援）</p> <p>田島・幸・宮前・多摩の区役所・支所に設置し就労・自立支援を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 短期求人紹介支援事業 新型コロナの影響による離職者等に対し短期求人情報を紹介するウェブサイトを作成するとともに、求人開拓、個別就職相談を実施しました。 <p>(3) 若年者職業自立支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「コネクションズかわさき」において、若年無業者等に対し、個別相談、心理カウンセリング、職業人セミナー・職場体験、家族向けセミナー等を行い、総合的な職業的自立支援を実施しました。 <p>利用者数延べ：1,837名（2月末時点） 進路決定者：67名（2月末時点）</p> <p>(4) 就職氷河期世代活躍応援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 就職氷河期世代に対し、支援対象者の掘り起こしを行い、正規雇用に向けた5日間の短期集中セミナーを実施しました。 <p>短期集中セミナー：3回開催 参加者数：20名</p>
--	---

<p>(6)産業人材育成事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 就業支援事業との連携を強化し、市内中小企業の働きやすい魅力を発信するとともに、若年者、女性及びシニアなど多様な人材の確保・活躍を支援します。 ・ 市内経済団体や学校等と連携し、相互の交流を図りながら、企業側の人材確保・育成及び学校側のキャリア形成・就業支援につながるよう産業人材の育成・確保を推進します。 	<p>(5)産業人材育成事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市内中小企業の働きやすい魅力を発信するとともに、若年者、女性及びシニアなど多様な人材の確保・活躍を支援しました。 <ul style="list-style-type: none"> 企業向けノウハウセミナー3回、19社 学生と市内企業とのオンライン交流会9回、190人、44社 若者と市内企業とのマッチング交流会3回、83人、42社 女性と市内企業とのマッチング交流会2回、23人、26社 ミドルシニア人材と市内企業とのマッチング交流会 1回、30人12社 インターンシップ合同マッチング会 <ul style="list-style-type: none"> 学生向け：1回、72人、18社 女性向け：1回、20人、13社 ・ 市内経済団体や学校等と連携し、相互の交流を図りながら、産業人材育成を推進しました。 <ul style="list-style-type: none"> 校内企業説明会6回
--	--

技能奨励事業		(令和4年度予算額 12,889 千円)
令和4年度の概要	令和3年度の実績	
<p>(1) 川崎市技能職団体連絡協議会活動支援</p> <ul style="list-style-type: none"> 技能職団体相互間の円滑な連絡調整により、技能職者の社会的・経済的地位及び技術・技能の向上、後継者の育成等を推進します。 <p>(45 職種 51 団体が加盟)</p> <p>(2) 技能奨励育成事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 本市産業の維持・発展や市民生活には技能職者が欠かせないことから、技術・技能の継承や後継者の育成、収益力の向上を目指し、川崎市技能職団体連絡協議会と連携し、技能職者を中学校へ派遣する「技能職者に学ぶ」等の取組を実施します。 <p>(3) 技術・技能の体験イベント開催</p> <ul style="list-style-type: none"> 市内の技能職者に焦点を当て、市民や次世代後継者となる子どもたちが気軽に参加できる市内最大の技能職の祭典「てくのかわさき技能フェスティバル」を実施します。 <p>(4) 技能功労等表彰式</p> <ul style="list-style-type: none"> 永年、技能の錬磨、後進の育成等により市民生活の向上に功績のあった技能職者を表彰します。 	<p>(1) 川崎市技能職団体連絡協議会活動支援</p> <ul style="list-style-type: none"> 本市産業の維持・発展や市民生活には技能職者が欠かせないことから、技能職団体相互間の円滑な連絡調整により、技術・技能の向上及び後継者の育成等を目指した事業を実施しました。 <p>(2) 技能奨励育成事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 技術・技能の継承や、後継者の育成、収益力の向上を目指した事業を展開しました。技能奨励・後継者育成に向けた学校派遣の取組を実施しました。 <p>「技能職者に学ぶ」：市立中学校計 2 校 生徒数：291 名 述べ講師数：19 職種、65 名</p> <p>(3) 技術・技能の体験イベント開催</p> <ul style="list-style-type: none"> 市内最大の技能職の祭典「てくのかわさき技能フェスティバル 2021」は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止しました。 <p>(4) 技能功労等表彰式</p> <ul style="list-style-type: none"> 永年、技能の錬磨、後進の育成等により市民生活の向上に功績のあった技能職者を表彰しました。 <p>式典：令和 3 年 12 月 23 日（木） サンピアン川崎（川崎市立労働会館）</p> <p>永年特別功労者表彰：1 職種 1 名 技能功労者表彰：19 職種 54 名 優秀技能者表彰：23 職種 58 名 優秀青年技能者表彰：16 職種 20 名</p>	
	<p>表彰式</p>	

<p>(5) 研修等補助金交付</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 技術・技能の練磨、後継者の育成等を目的とした研修会、技能コンクール等の事業に対し補助金を交付することにより、本市技能職団体の振興を図るとともに、市民生活の向上に寄与します。 <p>(6) 認定職業訓練校補助金交付</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 職業能力開発促進法に基づき、職業訓練のために設置している認定職業訓練校に対し、教育の充実を図るため補助金を交付します。 <p>(7) 広報活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 会報誌「技連協だより」の発行やインターネット等を活用した各団体の情報発信を行い、技能職団体に対する知名度の向上等を目指します。 <p>(8) 川崎市マイスター事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 極めて優れた技術や卓越した技能を発揮して産業の発展や市民の生活を支える「もの」を作り出している現役の技術・技能職者を市内最高峰の匠「かわさきマイスター」に認定します。 <p>(9) 技能奨励・後継者育成に向けた取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 小中学校や高校・職業技術校にて実演・実技指導・講演等を行い、技術・技能職への関心を高めるとともに技能の継承や後継者育成に努めます。 	<p>(5) 研修等補助金交付</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 技術・技能の練磨、後継者の育成等を目的とした研修会、技能コンクール等の事業に対し補助金を交付し、本市技能職団体の振興、市民生活の向上に努めました。 <p>3 団体（300 千円を交付）</p> <p>(6) 認定職業訓練校補助金交付</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 職業能力開発促進法に基づき、職業訓練のために設置している認定職業訓練校に対し、教育の充実を図るため補助金を交付しました。 <p>2 校（2,420 千円を交付）</p> <p>(7) 広報活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 会報誌「技連協だより」の発行やインターネット等を活用した各団体の情報発信を通じて、後継者の育成に資するとともに、各技能職団体のPRに寄与する活動を行いました。 <p>(8) 川崎市マイスター事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新たな「かわさきマイスター」に「塗装」、「タイル・煉瓦工事」、「写真師」、「精密プラスチック金型製作」、「製缶・溶接・組立」の計5名を認定しました。 <p>(9) 「かわさきマイスター」による技能奨励・後継者育成に向けた取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 小学校等にて実演や講演を実施し、技能の継承や後継者育成を行いました。
--	---

■ ■ ■ 労働雇用部

<ul style="list-style-type: none"> ・ かわさきマイスターまつり・市民祭り・各区民祭・技能フェスティバル・匠展等のイベントにおいて卓越した匠の技の実演・披露及び製品展示を行い、技術・技能の普及・振興活動を行います。 ・ 講習会や研修会を開催し、卓越した技能の継承や技術・技能に対する認識を深めます。 <p>(10) 広報活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 情報発信をさらに充実・強化し、インターネット等を活用して積極的に PR することにより、技術・技能を尊重する気風を醸成します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ イベント出展やメディア出演などを行い、技術・技能への関心を高めました。 <p>(10) 「かわさきマイスター」による広報活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新聞、雑誌等への情報提供やホームページ等の PR により、テレビをはじめ様々な媒体により広く紹介され、技術・技能の尊重の気風を高めました。
---	--

生活文化会館の管理運営事業 (令和4年度予算額 51,017 千円)	
令和4年度の概要	令和3年度の実績
<ul style="list-style-type: none"> ・ 市内技術・技能職者の拠点として、技能職者が技を磨き、その振興と後継者の育成に努めるとともに、市民が多目的に利用し、技能職者と市民が親しく交流しながら技術・技能への理解を深めます。 ・ 平成 18 年度から指定管理者制度を導入し、公益財団法人神奈川県労働福祉協会が指定管理者となっております。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市内技術・技能職者の拠点として、生活に根ざした文化である技能について、市民の理解を深めるとともに、技能職者相互の交流及び技能水準の向上を図り、技能を尊重する社会の形成及び技能の振興に努めました。 ・ 平成 18 年度から指定管理者制度を導入しており、会館の管理運営業務は公益財団法人神奈川県労働福祉協会が行いました。 <p>* 令和 3 年度実績 (2 月末時点) 利用率 52.4% 年間利用者数 112,218 人</p>

労働雇用部

勤労者福祉対策事業		(令和4年度予算額 121,253千円)	
令和4年度の概要		令和3年度の実績	
<ul style="list-style-type: none"> 労働環境や勤労者の生活環境の改善、余暇活動の啓発等により勤労者福祉の向上を図るため、各種事業を行います。 <p>勤労者福祉セミナー：年1回開催 勤労者生活資金貸付制度 勤労者団体の文化・体育活動奨励 市長賞贈呈 中小企業大運動会：年1回開催 市内中小企業の「働き方改革」推進 「働き方改革」に意欲的に取り組む企業に専門家を派遣し、実施プランの提案・実践・フォローアップまでの一連の流れを支援 セミナー及び個別相談会：年2回開催</p>  <p>かわさき労働情報</p> <ul style="list-style-type: none"> 労働関係法令に関する情報や労働関係の行事の広報、市内の労働情勢や労働条件の実態を把握し、労働情報の提供に努めます。 <p>「川崎市労働情報」月1回3,000部発行 「労働白書」年1回600部発行 「川崎市労働状況実態調査」年1回8月実施、市内2,000事業所を対象</p>		<ul style="list-style-type: none"> 労働環境や勤労者の生活環境の改善、余暇活動の啓発等により勤労者福祉の向上を図るため、各種事業を行いました。 <p>勤労者福祉セミナー： 年1回開催、計49名参加 (現地・オンラインのハイブリット開催) 勤労者生活資金貸付制度： 新規貸付4件、金額3,060千円 勤労者団体の文化・体育活動奨励 市長賞贈呈：8件 中小企業大運動会： 新型コロナウイルス感染症の影響により中止</p> <ul style="list-style-type: none"> 市内中小企業者等の新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策を支援するため、市内事業所での職場環境の改善のための設備導入等の経費を補助しました。 (補助件数594件、助成総額98,136千円) <ul style="list-style-type: none"> 労働関係法令に関する情報や労働関係の行事の広報、市内の労働情勢や労働条件の実態を把握し、労働情報の提供に努めました。 <p>「川崎市労働情報」月1回3,600部発行 「労働白書」年1回600部発行 「川崎市労働状況実態調査」年1回8月実施、市内2,000事業所を対象、 回答869事業所</p>	

生産性向上推進事業 (令和4年度予算額 58,232 千円)	
令和4年度の概要	令和3年度の実績
<p>(1) 「川崎市働き方改革・生産性革命推進プラットフォーム」の運営</p> <ul style="list-style-type: none"> 支援機関等と連携し、市内企業の働き方改革と生産性向上を支援します。 <p>(2) コーディネート支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 取組の意欲のある事業者の掘り起こしや、業種ごとの課題に応じた支援、補助金活用企業のフォローアップを実施するためのコーディネーター、専門家等を派遣します。 <p>(3) 働き方改革・生産性向上セミナー開催</p> <ul style="list-style-type: none"> 幅広い業種の課題解決に資するテーマのセミナーや、業種ごとの実態に即した先進事例の紹介、IT導入の契機となるセミナー等を実施します。 <p>(4) 働き方改革・生産性向上モデル創出事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 先進性が高く、市内の多数の企業の課題解決につながるなど、高い波及効果が見込まれる事業を、公募により選定し、委託事業として実施します。 <p>(5) 働き方改革・生産性向上支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 働き方改革・生産性向上推進事業補助金 IT ツールや IoT システム・先端設備導入等の導入に要する経費の一部(1/2以内)を助成します。また、生産性向上等に向けた人材育成のための研修や資格取得、就職フェア出展、就職希望者に自社 PR するための広報物製作等に要する経費の一部(1/2以内)を助成します。 	<p>(1) 「川崎市働き方改革・生産性革命推進プラットフォーム」の運営</p> <ul style="list-style-type: none"> プラットフォーム会合：1回開催 ワーキンググループ：1回開催 <p>(2) コーディネート支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 支援件数：延べ364件(2月末時点) <p>(3) 働き方改革・生産性向上セミナー開催</p> <ul style="list-style-type: none"> 開催回数：4回 参加人数：延べ346人参加 <p>(4) 働き方改革・生産性向上モデル創出事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 実施件数：5件 <p>(5) 働き方改革・生産性向上支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 働き方改革・生産性向上推進事業補助金補助金 <ul style="list-style-type: none"> 生産性向上ICT活用支援 採択件数：38件 先端設備等実践導入支援 採択件数：5件 人材育成事業 採択件数：17件 人材確保事業 採択件数：8件

■■■労働雇用部

<p>(6) 広報・普及促進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 働き方改革・生産性向上に取り組む優良事例を掲載した事例集を作成し、市内企業への普及促進を図ります。 先進的な取組を行っている企業を表彰し、広報することで、市内中小企業への普及啓発を行います。 <p>(7) 生産性向上特別措置法に基づく先端設備等導入計画の認定</p> <ul style="list-style-type: none"> 市内中小企業の実産性向上に資する先端設備等の導入を促進します。 	<p>(6) 広報・普及促進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 働き方改革・生産性向上取組事例集 発行部数：2,000部 働き方改革・生産性向上推進事業者表彰 表彰企業：5社 表彰事業者紹介冊子 発行部数：2,000部 <p>(7) 先端設備等導入計画の認定 認定件数：42件（2月末時点）</p>
---	--

労働会館の管理運営事業 （令和4年度予算額 206,712千円）	
令和4年度の概要	令和3年度の実績
<ul style="list-style-type: none"> 勤労者が気軽に「いこい」「語らい」「学びあう」場として、労働組合等の大会、研修、会議、演劇等の使用に供し、労働学校等の教養講座を開設します。 平成18年度から指定管理者制度を導入し、平成28年度から公益財団法人神奈川県労働福祉協会が指定管理者となっております。 今後、教育文化会館との再編整備を予定しており、当初指定管理期間を5年間としておりましたが、2年間延長し、令和4年度まで現指定管理者による管理運営を行います。 再編整備に伴い、新施設である（仮称）川崎市民館・労働会館に関わる実施設計及び管理運営計画の策定を行います。 	<ul style="list-style-type: none"> 勤労者が気軽に「いこい」「語らい」「学びあう」場として、労働組合等の大会、研修、会議、演劇等の使用に供し、労働学校等の教養講座を開設しました。 平成28年度から公益財団法人神奈川県労働福祉協会が指定管理者となっており、令和3年度も適切な管理運営を行いました。 <p>*令和3年度実績（2月末まで） 利用率 39.2% 月平均利用者数 13,881人</p>

■■■労働雇用部

住宅相談事業 (令和4年度予算額 1,629 千円)	
令和4年度の概要	令和3年度の実績
<ul style="list-style-type: none">住宅の修理や増築、新築等に関する問題を抱える市民への相談窓口を開設します。 各区役所：第3火曜日 9:00～12:00 てくのかわさき：第2・4土曜日 13:00～16:00	<ul style="list-style-type: none">住宅の修理や増改築及び新築等で、悩みを抱えた市民の利便を図るために、住宅相談の窓口を開設しました。 令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、区役所等の対面での相談窓口を休止し、電話相談により実施しました。 相談件数 148件 (2月末時点)

市民・「農」交流機会推進事業 (令和4年度予算額 5,566 千円)													
令和4年度の概要	令和3年度の実績												
<p>(1) 市民農園事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 川崎市市民農園（市開設・管理型）の管理運営を行います。 地域交流農園について、年間を通じて管理組合の運営支援を行います。 福祉交流農園について、福祉系事業者と共同で管理運営を行います。 市民ファーマーミング農園（農地所有者等開設・管理型）及び体験型農園（農園利用方式、農家管理型）開設に向けた助言や運営支援を行います。 <p>(2) 花と緑の市民フェア事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 市民が花と緑に親しむとともに、潤いのある快適なまちづくりを推進するために、「花と緑の市民フェア」を開催します。 <p>（新型コロナウイルス感染症に影響により、中止する可能性があります）</p>	<p>(1) 市民農園事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 川崎市市民農園について、年間を通じて管理運営を行いました。 <table border="1"> <tr> <td>小倉市民農園</td> <td>91 区画</td> </tr> <tr> <td>上小田中市民農園</td> <td>101 区画</td> </tr> <tr> <td>南生田市民農園</td> <td>131 区画</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> 地域交流農園について、年間を通じて管理組合の運営支援を行いました。 <table border="1"> <tr> <td>上作延市民農園</td> <td>60 区画</td> </tr> <tr> <td>菅生地域交流農園</td> <td>40 区画</td> </tr> <tr> <td>千代ヶ丘市民農園</td> <td>127 区画</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> 「井田中ノ町福祉交流農園」について、市内の福祉事業者と共同運営する形で管理運営を行いました。 農地所有者等が開設・管理する市民ファーマーミング農園について、開設時に助言等を行い、開設手続きを支援しました。 農家自らが経営する形態の体験型農園について、開設支援・助言等を行いました。 <p>(2) 花と緑の市民フェア事業</p> <p>令和3年5月22日（土）、23日（日）に開催する予定で進めていましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止としました。</p>	小倉市民農園	91 区画	上小田中市民農園	101 区画	南生田市民農園	131 区画	上作延市民農園	60 区画	菅生地域交流農園	40 区画	千代ヶ丘市民農園	127 区画
小倉市民農園	91 区画												
上小田中市民農園	101 区画												
南生田市民農園	131 区画												
上作延市民農園	60 区画												
菅生地域交流農園	40 区画												
千代ヶ丘市民農園	127 区画												

<p>(3) 畜産まつり開催事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 畜産物の流通・普及を促進するとともに、市内畜産業への理解を深めるため、「畜産まつり」を開催します。 (新型コロナウイルス感染症に影響により、中止する可能性があります) <p>(4) 地産地消推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> かわさき地産地消推進協議会を主体として新鮮・安全・安心な市内産農産物「かわさきそだち」をPRし、地産地消を推進します。またイベントの開催を通じて、多くの市民に「農」との交流の場を提供します。 <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div data-bbox="272 1104 493 1285" style="text-align: center;">  <p>かわさきそだち シンボルマーク</p> </div> <div data-bbox="568 1113 751 1328" style="text-align: center;">  <p>菜果ちゃん 「かわさきそだち」 PRキャラクター</p> </div> </div>	<p>(3) 畜産まつり開催事業</p> <p>令和3年5月23日(日)に開催する予定で進めていましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止としました。</p> <p>(4) 地産地消推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症対策として、例年かわさき地産地消推進協議会が開催している各種イベント(直売会や料理教室等)は中止しましたが、新品种「香辛子」のレシピコンテストをオンラインで開催する等、新型コロナウイルス感染症対策に配慮しながら、市内産農産物「かわさきそだち」の普及啓発を行いました。 <p>(5) 観光農園情報発信事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症により、収入が減少した市内観光農園の経営継続を支援するため、市内観光農園のPRとして観光農園及び周辺施設のマップの増刷し、ホームページを随時更新しました。
---	---

都市農業価値発信事業 (令和4年度予算額 23,958千円)	
令和4年度の概要	令和3年度の実績
<p>(1) 農業振興計画推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成28年2月に策定した「川崎市農業振興計画」を総合的に推進するため、「川崎市農業振興計画推進委員会」を開催し、各事業の進捗状況の確認や評価、中間年の総括、今後の施策展開などについて、協議・検討します。 <p>(2) ホームページの公開や、情報誌の発行</p> <ul style="list-style-type: none"> ホームページ・メールマガジン等発信対象を明確にした効果的で積極的な情報発信を行うことで、市内農業や市内産農産物、さらには農地の持つ多面的機能について、PRを図っていきます。 <p>(3) 農業支援基礎情報整備事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 本市の実情に即した都市農業の振興にあたって、本市農業の実態を把握し、効果的な施策展開を図るため、5年ごとに実施する国の調査（農林業センサス）の中間年に、情報の補完を目的とした調査を実施します。 	<p>(1) 農業振興計画推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成28年2月に策定した「川崎市農業振興計画」を総合的に推進するため、「川崎市農業振興計画推進委員会」を3回開催し、各事業の進捗状況の確認や評価、今後の施策展開などについて、協議・検討しました。また、計画の前半5年を総括した中間総括冊子を発行しました。さらに、「川崎市農業振興計画推進委員会審査部会」を2回開催し、農業経営高度化支援事業の審査を行いました。 <p>(2) ホームページの公開や、情報誌の発行</p> <ul style="list-style-type: none"> 市民の農業理解が向上し、農業を応援する市民が増え、農業者の営農環境が改善することを目指すため、農政情報誌を2回発行しました。またメールマガジン21件発信した他、「農」イベントにおいてメールマガジンの登録啓発活動に努めました。 <div data-bbox="935 1393 1228 1760" data-label="Image"> </div> <p>川崎市公式HP「かわさきの農業」</p>

担い手育成・多様な連携推進事業<農業振興課分> (令和4年度予算額 25,177千円)	
令和4年度の概要	令和3年度の実績
<p>(1) 女性農業担い手支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 担い手である女性農業者の自主的かつ意欲的な行動を支援するため、各種研修会等を行いながら、組織育成を図り、視野を広げ、女性組織が持っている情報を広域的なつながりの中で相互に活用していくための農業者同士のネットワーク化を図ります。 <p>(2) ファーマーズクラブ農業体験事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 農業体験を通して、青年農業者と市民が交流することにより、都市農業に対する市民の理解を促進するとともに、市民ニーズを農業経営に反映させるなど都市農業の活性化を図ります。 <p>(3) 農業経営高度化支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 意欲ある認定農業者等に対し、農業用機械及び農業経営の多角化や6次産業化等の農業経営の高度化に資する事業に補助を行うとともに、経営課題の解決のための専門家派遣を行い、農業経営の持続的発展を支援します。 <p>(4) 農商工等連携推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 市内産農産物の付加価値向上や農作業の効率化・省力化、地域の活性化等を図るため、農業者、商業者、工業者、福祉団体等の多様な主体との連携を図るセミナー等を開催します。 	<p>(1) 女性農業担い手支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 女性農業者の技術・経営管理能力等の向上や、地域活動への積極的な参画など都市農業の発展を図ることを目的として、女性農業担い手組織（あかね会）の事業を中心に農業に関する学習会や市民との交流事業など計12回の活動を支援しました。 <p>(2) ファーマーズクラブ農業体験事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 農業体験を通して、青年農業者と市民が交流することで消費者意見を取り入れた経営感覚を養うとともに、都市農業に対する理解促進を図りました。 【実績】6月5日・11月6日（中野島） <p>(3) 農業経営高度化支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域農業の担い手である認定農業者等が取り組む新技術の導入や生産性向上に資する設備投資に対し、6件補助金を交付しました。 <p>(4) 農商工等連携推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 市内産農産物の付加価値向上や農作業の効率化・省力化、地域の活性化等を図るため、農業者、商業者、工業者、福祉団体等の多様な主体との連携を図る「都市農業活性化連携フォーラム」を2回実施したほか、農商工等連携に向けたマッチング支援を行いました。

<p>(5)新規就農者育成総合対策事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国の「新規就農者育成総合対策」を活用し、機械・施設等を設置する認定新規就農者を支援するとともに、就農に向けた研修を受講している研修生を支援します。 	 <p>ファーマーズクラブ農業体験イベントの様子</p>
--	--

農業経営支援・研究事業<農業振興課分> (令和4年度予算額 5,350千円)	
令和4年度の概要	令和3年度の実績
<p>(1)農業生産技術振興事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内農業者の栽培技術の向上、生産意欲の高揚などを図り、農業振興に資することを目的に、栽培中の農作業の生育状況などについて、審査員による巡回審査を実施します。 <p>(2)有害鳥獣駆除事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・有害鳥獣による農作物への被害を防ぐため、セレサ川崎農業協同組合が実施している駆除事業に補助を行います。 	<p>(1)農業生産技術振興事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内農業者の栽培技術の向上、生産意欲の高揚などを図り、農業振興に資することを目的に、畑やハウスで栽培中の農作業の生育状況などについて、審査員による巡回審査する「川崎市立毛共進会(たちげきょうしんかい)」を911回開催しました。 <p>(2)有害鳥獣駆除事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ハクビシン・カラス等の有害鳥獣による農作物への被害を防ぐため、セレサ川崎農業協同組合が実施している捕獲檻・銃器等による駆除事業に補助を行いました。

農環境保全・活用事業 (令和4年度予算額 18,883千円)	
令和4年度の概要	令和3年度の実績
<p>(1)生産緑地地区指定推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 生産緑地地区の新規指定等を行います。 <p>(2)特定生産緑地指定推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 指定から30年経過を迎える生産緑地について、JAセレサ川崎等との連携による意向確認を行い、特定生産緑地の指定を推進します。 <p>(3)遊休農地対策実践事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 遊休農地の解消・発生防止に係る啓発活動を実施します。 <p>(4)市民防災農地登録事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 大震災時の一時避難場所となる市民防災農地の登録を推進します。 <p>(5)グリーン・ツーリズム推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 里地里山用地の整備・管理及び里地里山等利活用実践活動(里地里山・農業ボランティア育成講習の開催等)による人材育成を行います。 都市農業の振興を推進するため、大学や黒川地区農業者等との連携を図ります。 農業情報センターを拠点にホームページ等により農業情報を発信します。 大型農産物直売所「セレサモス」と連携し、都市農業の振興に資するイベント等を実施します。 	<p>(1)生産緑地地区指定推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 生産緑地地区の追加・拡大指定等を行いました。(14,260㎡) <p>(2)特定生産緑地指定推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 生産緑地が買取り申出要件を備える「2022年問題」の対策として所有者への通知、説明会・相談会の実施、特定生産緑地指定に向けた取組を実施しました。 <p>(3)遊休農地対策実践事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 遊休農地の解消・発生防止に係る啓発活動(景観植物作付等)を実施しました。(早野地区) <p>(4)市民防災農地登録事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 大震災時の一時避難場所となる市民防災農地の登録を推進しました。 (新規17箇所) <p>(5)グリーン・ツーリズム推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 里地里山用地の整備・管理及び里地里山等利活用実践活動(里地里山・農業ボランティア育成講習の開催等)による人材育成を行いました。(52回) 都市農業の振興を推進するため、大学や黒川地区農業者等との連携を図りました。(明治大学・川崎市黒川地域連携協議会の取組2回) 農業情報センターを拠点に、グリーン・ツーリズムのホームページ等の農業情報を精査しました。 大型農産物直売所「セレサモス」と連携し、都市農業の振興に資するイベント等を実施しました。(23回)

農業生産基盤維持・管理事業 (令和4年度予算額 37,552千円)	
令和4年度の概要	令和3年度の実績
<p>(1) 農業振興地域整備計画管理等業務</p> <ul style="list-style-type: none"> 農業振興地域整備計画の定期変更及び見直しに向けた基礎調査を行います。 <p>(2) 違反転用地の違反解消に向けた活動</p> <ul style="list-style-type: none"> 違反転用地の違反解消に向けた活動を実施します。 <p>(3) 黒川東地区農道管理整備事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 黒川東土地改良事業共同施行の換地事業完了に伴う農道の維持管理事務支援を行います。 <p>(4) 農業用施設等保守管理事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 農業振興地域の農業用水利施設について過去実施したストックマネジメント調査を踏まえ、必要な改修を行います。 <p>(5) 農業生産基盤整備事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 水稻栽培に要するかんがい用水確保のため設置された動力揚水機の動力費及び水田を活用した取組等に係る経費の一部を補助することにより、多面的な機能を持つ水田耕作を支援していきます。 	<p>(1) 農業振興地域整備計画管理等業務</p> <ul style="list-style-type: none"> 農業振興地域整備計画の随時変更を行いました。 <p>(2) 違反転用地の違反解消に向けた活動</p> <ul style="list-style-type: none"> 違反転用地の違反解消に向けた活動を実施しました。(103回) <p>(3) 黒川東地区農道管理整備事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 黒川東土地改良事業共同施行の換地事業完了に向けた事務支援を行いました。 <p>(4) 農業用施設等保守管理事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 農業振興地域の農業用水利施設について過去実施したストックマネジメント調査を踏まえ、必要な改修を行いました。 (2回、計7,878千円) <p>(5) 農業生産基盤整備事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 水稻栽培に要するかんがい用水確保のため設置された動力揚水機の動力費及び水田を活用した取組等に係る経費の一部を補助することにより、多面的な機能を持つ水田耕作を支援しました。 (7組合、278千円)

農業委員会事務		(令和4年度予算額 15,071千円)
令和4年度の概要	令和3年度の実績	
<p>農業委員会は、農地等の利用関係の調整をはじめ農業生産力の増進及び農業経営の合理化を図り、農業の健全な発展に寄与することを目的とした、農業委員会法に基づき設置されている行政委員会です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 担い手への農地等の利用の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進など、農地等の利用の最適化を推進します。 ・ 農地売買、貸借等の権利の移動や農地転用に伴う農地法等の許認可等業務を行います。 ・ 農業者の公的代表組織として、日常の農家相談や農政に対する意見、要望を踏まえた意見の公表、建議活動等を行います。 	<p>農業委員会は、農地等の利用関係の調整をはじめ農業生産力の増進及び農業経営の合理化を図り、農業の健全な発展に寄与することを目的とした、農業委員会法に基づき設置されている行政委員会です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 担い手への農地等の利用の集積・集約化（利用権設定 新規 13 件、継続 6 件）、遊休農地の発生防止・解消（農地パトロール 3 回）、新規参入の促進など、農地等の利用の最適化を推進しました。 ・ 農地売買、貸借等の権利の移動（許可 7 件）や農地転用に伴う農地法の許認可等業務（許可 10 件、届出 488 件）を行いました。 ・ 農業者の公的代表組織として、日常の農家相談や農政に対する意見、要望を踏まえた意見の公表、建議活動等を行いました。 	

担い手育成・多様な連携推進事業<農地課分> (令和4年度予算額 2,401 千円)	
令和4年度の概要	令和3年度の実績
<p>(1) 早野里地里山活性化推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 早野地区で活動する団体を中心とした懇談会を開催するとともに、協働事業を実施し、早野地区の活性化を図ります。 	<p>(1) 早野里地里山活性化推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「竹林とふれあおう」イベントを1回実施しました。 ・ 直売イベント「早野野菜マーケット」を4回実施しました。 ・ ハーブ摘み取り体験ツアーを1回実施しました。 ・ のらぼう菜摘み取り体験ツアーを1回実施しました。

■■■農業技術支援センター

農業経営支援・研究事業＜農業技術支援センター分＞ （令和4年度予算額 87,605 千円）	
令和4年度の概要	令和3年度の実績
<ul style="list-style-type: none"> ・ 農業技術支援センターにおいて、農業経営向上に資する農業技術の研究・普及に取り組みます。 …各種試験研究及び実証栽培の実施 …生産者向け講習会の実施 …経験の浅い農業者向け講習会の実施 …環境保全型農業の普及推進 …新品種・新技術等の普及・活用 <ul style="list-style-type: none"> ・ 施設整備や農業機械等の導入などにより生産性を向上させ、経営の合理化に取り組む農業者等を支援します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 農業技術支援センターにおいて、農業経営向上に資する農業技術の研究・普及に取り組みました。(生産者向け講習会 90 回、環境保全型農業の普及推進について土壌分析 802 検体実施) <ul style="list-style-type: none"> ・ 施設整備や農業機械等の導入などにより生産性を向上させ、経営の合理化に取り組む農業者を支援しました。 (農業用施設の整備、農業機械等の導入に対する助成 6 件実施)

援農ボランティア育成・活用事業 （令和4年度予算額 106 千円）	
令和4年度の概要	令和3年度の実績
<ul style="list-style-type: none"> ・ かわさきそだち栽培支援講座にて、果樹の栽培について実践的な講義と実習を行い、講座修了後、修了生で組織する援農者組織へ加入を促し、市内生産者の元で活躍する援農ボランティアを育成します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ かわさきそだち栽培支援講座にてそ菜、果樹の栽培について基礎的な講義と実習を 2 年間行い、講座修了後、修了生で組織する援農者組織へ加入を促し、市内生産者の元で活躍する援農ボランティアを育成しました。 (援農ボランティア：延 153 人修了)

經濟勞働局關係特別會計

1 勤労者福祉共済事業概要（労働雇用部）

1 事業目的

市内の中小企業で働く従業員の福利厚生の実を回り、併せて中小企業の振興に寄与することを目的として、昭和49年7月に発足

2 加入資格

市内にある従業員300人以下又は資本金の額が3億円以下のいずれかに該当する事業所で、会社、個人企業（自営業）、商店等が対象

3 掛金

会員1人につき、月額500円
※事業主（事業所）負担

4 加入事業所及び会員数（令和4年3月現在）

- | | |
|------------|-----------|
| (1) 加入事業所数 | 1,389 事業所 |
| (2) 会員数 | 11,785 人 |



5 主な事業

(1) 福利厚生事業

- ア 観劇、コンサート、映画券、スポーツ観戦等の各種入場券、商品券等のあっせん
- イ レジャー施設、飲食店、日帰り温泉等の利用補助券の発行
- ウ 宿泊施設、文化教養講座、健康診断他の割引利用等

(2) 給付事業

会員に結婚や出産等の慶弔があったときに給付金を支給

【給付金の種類】

20歳祝金、結婚祝金、出産祝金、小・中学校入学祝金、傷病見舞金、弔慰金、災害見舞金、永年勤続報奨金

(3) 貸付事業

会員に100万円を限度額として、年1.0～2.0%の利率で貸付

- ア 生活資金（出産、結婚、転居、物品購入、余暇等）
- イ 福祉資金（医療、葬祭、災害、奨学等）

2 競輪事業概要（公営事業部）

1 事業目的

収益により地方財政健全化に貢献するため、川崎競輪場における競輪開催及び他場で開催される競輪の場外車券発売を実施しています。

2 令和3年度開催回数（日数）

	川崎市営競輪
川崎競輪場	12回（49日）

3 令和4年度開催予定回数（日数）

	川崎市営競輪
川崎競輪場	11回（49日）

4 売上金及び入場者の状況（令和3年度川崎市営競輪）

区分	開催回数	開催日数	売上金（千円）		入場者（人）	
			年間	1日平均	年間	1日平均
競輪	12回	49日	22,124,554	451,522	33,265	1,584

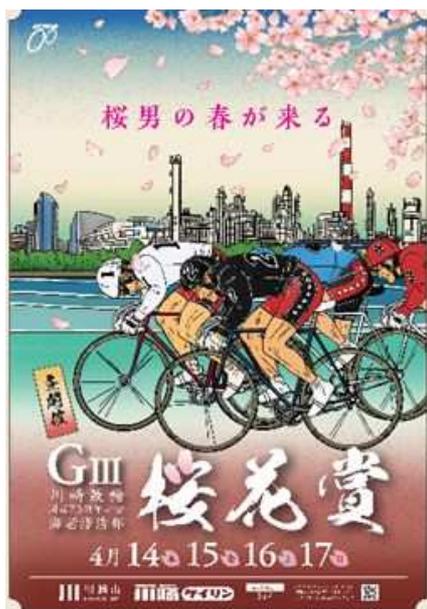
※1日平均入場者数は年間入場者数を、無観客開催日28日間を除く開催日数で除したものの

※無観客開催の内訳は、ミッドナイト競輪12日間とコロナウイルス対策による16日間

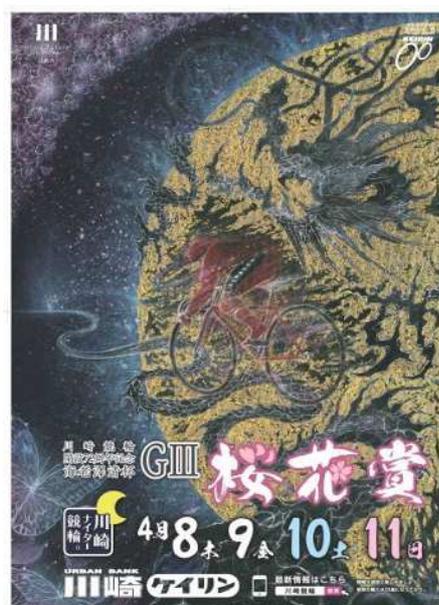
（市営第2回前節・後節、第3回前節、第4回、第5回、第6回前節・後節、第9回前節・後節、第11回後節）

5 競輪事業収益からの一般会計への繰出金

令和3年度までの実績 128,433,522千円



令和4年度桜花賞



令和3年度桜花賞

3 川崎市卸売市場事業概要（北部市場）

1 事業目的

毎日の生活に欠かせない生鮮食料品等を産地から集荷し、公正な取引による適正な価格で、できるだけ早く消費者のもとに安定供給する。

2 市場の所在地・敷地面積・取扱品目

市場名	所在地	敷地面積	取扱品目
中央卸売市場 北部市場	川崎市宮前区水沢1丁目1番1号	168,587㎡	青果、水産、花き
地方卸売市場 南部市場	川崎市幸区南幸町3丁目126番地1	32,224㎡	青果、水産、花き

3 市場関係事業者

（令和4年4月1日）

市場	部門	卸売業者	仲卸業者	売買参加者	関連事業者
中央卸売市場 北部市場	青果	1社	17社	130人	74社
	水産	2社	47社	21人	
	花き	1社	2社	489人	
地方卸売市場 南部市場	青果	1社	3社	41人	19社
	水産	1社	9社	0人	
	花き	1社	2社	184人	

4 取扱高（令和3年）

青果・水産：トン・千円
花き：千本、束、個・千円

部 類		両市場合計	中央卸売市場北部市場	地方卸売市場南部市場
青果部	数量	108,716	98,558	10,159
	金額	29,663,438	26,667,021	2,996,417
水産物部	数量	27,280	22,588	4,692
	金額	26,500,289	21,127,477	5,372,813
花き部	数量	70,004	34,594	35,410
	金額	4,667,238	2,365,594	2,301,644

5 開設者の役割

市場関係事業者の業務許可、取引の指導監督並びに市場施設の整備及びこれらの維持管理。

その他資料

1 経済労働局機構の変遷

S34. 8. 11	〔局制施行〕	経 済 部	⇒	経 済 局		
47. 4. 1	〔政令指定都市の施行〕	産 業 部		庶 務 課 (庶務係、調査係、経理係) 商 政 課 (商業係、指導係、新市場準備事務室) 工 業 課 (工業係、指導係、産業展示係) 金 融 課 (金融第1係、金融第2係) 農 政 課 (農政係、農産係、殖産係、土地改良係、農業共済係) 中小企業指導所 (指導相談係、商業診断係、工業診断係) 計量検査所 (計量第1係、計量第2係) 園芸技術普及農場 (指導第1係、指導第2係)		
		事 業 部		管 理 課 (庶務係、経理係、施設係) 業 務 課 (業務第1係、業務第2係)		
		中央卸売市場		庶 務 課 (庶務係、指導係) 管 理 課 (管理第1係、管理第2係) 業 務 課 (農産品係、水産品係) 中原市場 高津市場		
48. 4. 1		産業部商政課新市場準備事務室	→	産業部新市場準備事務室		
49.11. 1		産業部新市場準備事務室	→	新市場準備事務室		
		産業部流通対策室		新 設		
50. 8. 1		産業部金融課・中小企業指導所	→	中小企業指導センター 指 導 課 ・ 金 融 課		
52. 9. 1		新市場準備事務室	→	新市場建設部		
54. 5. 1		産業部庶務課調査係		廃 止		
		産業部企画課		新 設		
54. 8. 1		産業部園芸技術普及農場	→	産業部フルーツパーク・ 緑 化 セ ン タ		
57. 7. 1		新市場建設部		廃 止		
		中央卸売市場北部市場		新 設		
				(南部市場と2市場制施行)		
		中央卸売市場中原市場・高津市場		廃 止		
58. 4. 1		マイコンシティ対策室		新 設		
58.11. 1		産業部流通対策室		廃 止		
59. 4. 1		中小企業指導センター 中部・北部中小企業指導所		新 設		
60. 2. 1		マイコンシティ建設事務所 (マイコンシティ対策室)		新 設		
61.10. 1		産業振興会館準備室		新 設		
		中央卸売市場南部市場庶務課		廃 止		
62. 5. 1		産業部企画課		廃 止		
63. 7. 1		産業振興会館準備室		廃 止		
				((財)川崎市産業振興財団設立)		
H 1. 4. 1		産業部庶務課産業政策担当		新 設		
2. 4. 1		産業部商政課観光推進担当		新 設		
2. 7. 1		産業部南部・中部・北部農政事務所		新 設		
				(中原・高津・多摩区総務部農政課)		

15. 4. 1	マイコンシティ連絡事務所 (産業政策部誘致推進課)	廃	止
	産業政策部誘致推進課 マイコンシティ誘致推進担当	→ 産業政策部誘致推進課 映像関連企業誘致推進担当	
	産業振興部産業振興課 新産業支援施設整備担当	廃	止
		(かわさき新産業創造センター完成)	
	北部市場市場経営課 公営事業部企画労務担当	廃	止
		→ 公営事業部業務課労務担当	
16. 4. 1	南部市場整備担当	新	設
16.10. 1	アジア起業家支援事業推進室	新	設
17. 4. 1	産業政策部誘致推進課	廃	止
	産業政策部国際経済担当	廃	止
	産業政策部産業誘致課	新	設
	産業振興部産業振興課	廃	止
	産業振興部工業振興課 新産業創出担当	新	設
19. 4. 1	産業政策部産業誘致課	廃	止
	アジア起業家支援事業推進室	廃	止
	国際経済・アジア起業家支援室	新	設
	中央卸売市場南部市場整備担当	廃	止
	中央卸売市場南部市場	→ 地方卸売市場南部市場	
20. 4. 1	[局組織改編] 経済局 産業政策部企画課 (経済雇用対策担当)	→ 経済労働局 廃	止
	[局間移管] 市民局市民生活部 消費者行政センター	→ 産業政策部消費者行政センター	
	農業振興センターフルーツパーク	廃	止
	農業振興センター	新	設
	農業技術支援センター		
	農業振興センター緑化センター	→ [局間移管] 環境局緑化センター	
	[局間移管] 市民局勤労市民室	→ 労働雇用部	
23. 4. 1	国際経済・アジア起業家支援室	廃	止
	国際経済推進室	新	設
	地方卸売市場南部市場	→ I類事業所からII類事業所	
	地方卸売市場南部市場管理課・業務課	廃	止
24. 4. 1	創造のもり担当	新	設
25. 4. 1	新産業創出担当	廃	止
	創造のもり担当	廃	止
	次世代産業推進室	新	設
25. 9. 1	ものづくりナノ医療 イノベーション推進担当	新	設
26. 4. 1	地方卸売市場南部市場	廃止(指定管理者制度導入)	
27. 4. 1	ものづくりナノ医療 イノベーション推進担当	→ [局間移管] 総合企画局	
28. 4. 1	産業振興部商業観光課	→ 産業振興部商業振興課	
	産業振興部観光プロモーション推進課	新	設
	農業振興センター	→ 都市農業振興センター	
30. 4. 1	次世代産業推進室	廃	止
	イノベーション推進室	新	設
R 2. 5.15	産業振興部川崎じもと応援券担当	新	設

R 4. 4. 1	国 際 経 済 推 進 室	廃	止
	産 業 振 興 部 川 崎 じ も と 応 援 券 担 当	廃	止
	産 業 振 興 部 工 業 振 興 課	廃	止
	産 業 振 興 部 商 業 振 興 課	廃	止
	産 業 振 興 部 観 光 プ ロ モ ー シ ョ ン 推 進 課	廃	止
	経 営 支 援 部 経 営 支 援 課	新	設
	産 業 振 興 部 金 融 課 → 経 営 支 援 部 金 融		課
	観 光 ・ 地 域 活 力 推 進 部	新	設
	イ ノ ベ ー シ ョ ン 推 進 室 → イ ノ ベ ー シ ョ ン 推 進		部
	中 央 卸 売 市 場 北 部 市 場	新	設
	市 場 経 営 企 画 担 当		

2 産業関係団体等

(令和4年4月1日現在)

団体名	(公財)川崎市産業振興財団 (企画課)
団体の目的	<p>高度情報化に対応するとともに、企業間の情報交流の促進、技術開発及び産業経済に関する調査研究、人材育成等を行うことにより、川崎市及び周辺地域における産業の高度化と、地域産業の振興を図り、もって地域の産業経済の発展に寄与することを目的としています。</p> <p>先端的な医療分野、薬学分野等における研究開発の推進、技術移転、人材の育成等を産学公のもとに行うことにより、医療、福祉の向上及び産業経済の発展、さらに学術の進歩に寄与することを目的としています。</p>
所在地	川崎市幸区堀川町66-20 川崎市産業振興会館6階
代表者	理事長 三浦 淳
本市出資比率	100%

団体名	川崎商工会議所 (経営支援課)		
団体の目的	<p>地区内における商工業者の共同社会を基盤とし、商工業の総合的な改善発達を図り、かねて社会一般の福祉の増進に資し、もってわが国商工業の発展に寄与することを目的としています。</p>		
所在地	川崎市川崎区駅前本町11-2 川崎フロンティアビル3階		
代表者	<table border="1"> <tr> <td>会頭 草壁 悟朗</td> <td>会員数 5,382件</td> </tr> </table>	会頭 草壁 悟朗	会員数 5,382件
会頭 草壁 悟朗	会員数 5,382件		

団体名	神奈川県中小企業団体中央会 (経営支援課)		
団体の目的	<p>中小企業の組織化と組織強化のための指導機関として、中小企業等協同組合法に基づき設立された機関で、業界の近代化、共同化及び協業化を含めた中小企業の振興発展に寄与します。</p>		
所在地	横浜市中区尾上町5-80 神奈川中小企業センター9階		
代表者	<table border="1"> <tr> <td>会長 森 洋</td> <td>会員数863団体</td> </tr> </table>	会長 森 洋	会員数863団体
会長 森 洋	会員数863団体		

団体名	川崎工業振興倶楽部 (経営支援課)		
団体の目的	<p>市内の大手製造業事業所を中心として組織された団体で、操業環境の向上に向けた活動を通して本市工業の発展に寄与することを目的としています。</p>		
所在地	川崎市幸区堀川町66-20 川崎市産業振興会館8階		
代表者	<table border="1"> <tr> <td>会長 柳瀬 徹 (東京電力パワーグリッド株式会社川崎支社 支社長)</td> <td>会員数 35事業所</td> </tr> </table>	会長 柳瀬 徹 (東京電力パワーグリッド株式会社川崎支社 支社長)	会員数 35事業所
会長 柳瀬 徹 (東京電力パワーグリッド株式会社川崎支社 支社長)	会員数 35事業所		

団体名	川崎市青年工業経営研究会 (経営支援課)	
団体の目的	次代を担う本市中小工業の後継者に対し、経営管理全般について指導・育成を行い、その資質の向上を図ります。	
所在地	川崎市川崎区駅前本町11-2 川崎フロンティアビル10階	
代表者	会長 星野 佳史 ※令和4年4月8日以降 会長 田崎 浩資	会員数 61名

団体名	(公財) 神奈川産業振興センター (経営支援課)	
団体の目的	中小企業の起業から経営・資金調達までを総合的にサポートし、県内中小企業の振興発展に寄与します。市内における主な取組として、受・発注商談会の開催があります。	
所在地	横浜市中区尾上町5-80 神奈川中小企業センタービル	
代表者	理事長 中島 正信	

団体名	川崎市工業団体連合会 (経営支援課)	
団体の目的	川崎市及び関係官公庁と緊密な連絡調整をするとともに、会員工場相互の連絡協調及び融和を図り、併せて企業の健全なる発展と市内産業の振興に寄与します。	
所在地	川崎市幸区堀川町66-20 川崎市産業振興会館5階	
代表者	会長 上松 義典	

会 員 1, 0 3 6 社

名 称	住 所	代表者	会員数
川崎労務管理協会	幸区堀川町66-20 川崎市産業振興会館5階	会 長 井口 年英	216社
一般社団法人 川崎中原工場協会	中原区上小田中6-10-1-102	会 長 小林 政男	260社
協同組合 高津工友会	高津区溝口1-1-26	理事長 山田 勝己	251社
一般社団法人 川崎北工業会	高津区久地872	会 長 上松 義典	169社
浅野町工業団地組合 連絡協議会	川崎区浅野町1-4	会 長 吉田 基一	80社
大川町産業振興連絡 協議会	川崎区大川町9-2	会 長 山村 弘樹	60社
		合 計	1, 0 3 6 社

団体名	川崎市計量協会 (計量検査所)	
団体の目的	市内で唯一の計量関係団体であり、計量に関する知識及び技術の向上並びに情報交換を行い、産業の発展、市民生活の向上に寄与します。	
所在地	川崎市川崎区藤崎 3-1-10 川崎市計量検査所内	
代表者	会長 横須賀 健治 (株)メジャーテックツルミ 会長	会員数 74名

団体名	公益社団法人 神奈川県計量協会 (計量検査所)	
団体の目的	指定定期検査機関であり、特定計量器の定期検査業務を行います。	
所在地	横浜市神奈川区浦島丘 4	
代表者	会長 林 博樹	会員数 221名

団体名	一般社団法人 川崎市商店街連合会 (観光・地域活力推進部)	
団体の目的	商業情報の収集・提供、会員のための研修会の実施、商店街・商店経営のための相談・指導、人材育成、調査・研究等の事業を通じ、商店街の発展を図り、商業の振興発展と市民の消費生活の向上に寄与します。	
所在地	川崎市幸区堀川町 66-20 川崎市産業振興会館 5階	
代表者	会長 柳沢 正高	会員数 94

団体名	川崎アゼリア株式会社 (観光・地域活力推進部)	
団体の目的	市民が安全で快適に利用できる公共地下歩道や公共駐車場を適切に維持管理するとともに、川崎駅周辺の各大型商業施設及び商店街と地下空間で繋がり、魅力的な商業施設としての運営をすることで、川崎駅周辺市街地における商業活性化の中核的な役割を担います。	
所在地	川崎市川崎区駅前本町 3番地 1	
代表者	代表取締役社長 向坂 光浩	
本市出資比率	42.8%	

団体名	一般社団法人 川崎市観光協会 (観光・地域活力推進部)	
団体の目的	市内各地区観光協会と密接な連絡を図るとともに、観光産業の振興を目的に、川崎市制記念多摩川花火大会、観光施設等の紹介・宣伝、地区観光協会の育成・助成、各種観光事業の助成等の事業を行います。	
所在地	川崎市幸区堀川町 66-20 川崎市産業振興会館 8階	
代表者	代表理事・会長 斎藤 文夫	会員数 法人・団体 77 個人 12

団体名	公益財団法人 神奈川県栽培漁業協会 (観光・地域活力推進部)
団体の目的	栽培漁業の推進に関する事業を行うことにより、水産資源の維持増大を図り、漁業の振興と県民生活の向上に寄与することを目的としています。
所在地	三浦市三崎町城ヶ島養老子
代表者	理事長 太田 議
本市出資比率	0.5%

団体名	川崎市信用保証協会 (金融課)
団体の目的	中小企業者等が金融機関から貸付等を受けるにあたり、貸付金等の債務を保証することにより、金融の円滑化を図ることを目的とします。
所在地	川崎市川崎区日進町1-6-6
代表者	会長 唐仁原 晃
本市出資比率	17.25%

団体名	神奈川県農業信用基金協会 (農業振興課)
団体の目的	農業信用保証保険法に基づき、農業協同組合その他の融資を行う機関の農業者等に対する貸付けについてその債務を保証することにより、農業者等がその経営を近代化するために必要な資金その他農業者等が必要とする資金の融通を円滑にし、もって農業の生産性の向上を図り、農業経営の改善に資することを目的としています。
所在地	厚木市泉町3番13号
代表者	会長理事 長嶋喜満
本市出資比率	0.0007%

団体名	公益社団法人 神奈川県農業公社 (農業振興課)
団体の目的	農用地利用の効率化及び高度化を促進し、農業の生産性の向上及び経営の安定を図ることにより、神奈川県における都市農業の持続的な発展に寄与することを目的としています。
所在地	横浜市中区山下町2番地
代表者	会長 佐藤 光徳
本市出資比率	6.4%

団体名	セレサ川崎農業協同組合 (農業振興課)	
団体の目的	農業者の協同組織活動の促進と経済的地位の向上を図ります。	
所在地	川崎市宮前区宮崎 2-13-38	
代表者	代表理事組合長 原 修一	役員数 45名

団体名	川崎市麻生区黒川東土地改良事業共同施行 (農地課)	
団体の目的	土地改良法に基づき設立されているもので、優良農地の確保、生産性の向上を図るため、農用地の改良、開発、区画整理を目的とします。 ・面積 18.4ha ・組合員数 16名	

団体名	株式会社ケイエスピー (イノベーション推進部)	
団体の目的	新技術を創造する(地独)神奈川県立産業技術総合研究所(KISTEC)や神奈川県立川崎図書館、大学、ベンチャー支援機関と連携・協調し、研究会、セミナー、企業交流会の開催等ほか、最新のビジネステクノロジー、学術情報の提供や、新産業の創出に向けた知と情報の発信、国内外のサイエンスパークとのネットワークの構築を目的としています。	
所在地	川崎市高津区坂戸 3-2-1	
代表者	代表取締役社長 窪田 規一	
本市出資比率	11.5%	

団体名	新川崎地区ネットワーク協議会 (イノベーション推進部)	
団体の目的	新川崎地区には、グローバルで活躍する事業会社や新技術・新製品を開発する中小企業・スタートアップ、最先端の研究を行う大学等が立地しており、こうした産業集積とポテンシャルを活かし、産学官連携による新たな産業創出をめざすため、2012年7月に地区内の企業、大学等によるネットワーク組織を設立しました。科学・技術の成果等の積極的な情報発信を行っていくとともに、産学連携、産産連携による新たな技術開発など、新川崎発のイノベーションの創出に向けた活動を行っています。	
代表者	池田 謙伸	会員数 85者

団体名	川崎労働者福祉協議会 (労働雇用部)	
団体の目的	川崎市における勤労者、市民の福祉活動を総合的に推進するとともに、勤労者福祉に関する事項全般についての啓発宣伝、調査研究を行います。	
所在地	川崎市川崎区富士見 2-5-2 川崎市立労働会館 5階	
代表者	村松 秀幸	会員数 72組合 44, 227名

団体名	川崎市商工業協同組合 (労働雇用部)	
団体の目的	川崎市を中心に製造業、サービス業、運送業で構成された異業種の協同組合で、会員事業所の経営の発展と安定、労働福祉の充実のために、諸事業を行います。	
所在地	川崎市川崎区宮前町8-14 竹原ビル3階	
代表者	星野 光弘	会員数 183社

団体名	川崎中小企業労務協会 (労働雇用部)	
団体の目的	労務関連の総合コンサルタントとして、労働保険、社会保険事務などの各種相談業務、手続業務を行ない、中小企業の育成振興に寄与します。	
所在地	川崎市幸区北加瀬1-9-1	
代表者	栗原 良	会員数 340社

団体名	川崎労務管理協会 (労働雇用部)	
団体の目的	川崎南労働基準監督署の管轄内における労働関係法令の普及推進及び労働安全衛生の管理を通じて、中小企業の経営の向上と効率化を図ります。	
所在地	川崎市川崎区駅前本町11-2 川崎フロンティアビル12階	
代表者	井口 年英	会員数 219社

団体名	川崎市技能職団体連絡協議会 (労働雇用部)	
団体の目的	技能職団体相互間の円滑な連絡調整により、技能職者の社会的・経済的地位及び技術・技能の向上を図り、もって市民の生活に寄与します。	
所在地	川崎市川崎区駅前本町11-2 川崎フロンティアビル6階	
代表者	山本 知男	会員数 45職種51団体

団体名	川崎冷蔵株式会社 (中央卸売市場北部市場)	
団体の目的	冷蔵・冷凍保管事業や氷の製造・販売事業等を通じて、市民への生鮮食料品等の供給拠点である川崎市中央卸売市場北部市場の冷凍冷蔵機能を担い、市民の豊かな食生活を支えます。	
所在地	川崎市宮前区水沢1-1-1 (川崎市中央卸売市場北部市場内)	
代表者	代表取締役社長 川鍋 雅裕	
本市出資比率	80.0%	

3 経済労働局所管の指定管理者制度導入施設一覧

1 川崎市産業振興会館

所在地：幸区堀川町66番地20

所管課：経営支援部経営支援課

現指定管理者：公益財団法人川崎市産業振興財団・京急サービス株式会社共同事業体

指定管理期間：平成31年4月1日～令和6年3月31日

2 川崎市コンベンションホール

所在地：中原区小杉町2丁目276番地1

所管課：観光・地域活力推進部

現指定管理者：株式会社コンベンションリンクエージ

指定管理期間：平成30年4月1日～令和5年3月31日

3 かわさき新産業創造センター

所在地：幸区新川崎7番7号

所管課：イノベーション推進部

現指定管理者：かわさき新産業創造センター共同事業体

指定管理期間：令和3年4月1日～令和5年3月31日

4 川崎市立労働会館

所在地：川崎区富士見2丁目5番2号

所管課：労働雇用部

現指定管理者：公益財団法人神奈川県労働福祉協会

指定管理期間：平成28年4月1日～令和5年3月31日

5 川崎市生活文化会館

所在地：高津区溝口1丁目6番10号

所管課：労働雇用部

現指定管理者：公益財団法人神奈川県労働福祉協会

指定管理期間：令和3年4月1日～令和8年3月31日

6 川崎市地方卸売市場南部市場

所在地：幸区南幸町3丁目126番地1

所管課：中央卸売市場北部市場管理課

現指定管理者：川崎市場管理株式会社

指定管理期間：令和3年4月1日～令和8年3月31日

経済労働局関係事務所所在地

	郵便番号	住所	電話番号
産業政策部			
庶務課	〒210-0007	川崎区駅前本町11-2 川崎フロンティアビル10階	TEL200-2321
企画課			TEL200-2332
消費者行政センター			TEL200-2262
計量検査所	〒210-0804	川崎区藤崎3-1-10	TEL222-1826(代)
経営支援部			
経営支援課	〒210-0007	川崎区駅前本町11-2 川崎フロンティアビル10階	TEL200-2326
金融課	〒212-0013	幸区堀川町66-20 川崎市産業振興会館5階	TEL544-1846(代)
中小企業溝口事務所	〒213-0001	高津区溝口1-6-10 てくのかわさき3階	TEL812-1112(代)
観光・地域活力推進部			
観光プロモーション推進担当	〒210-0007	川崎区駅前本町11-2 川崎フロンティアビル10階	TEL200-2327
地域活性化担当			TEL200-2329
商業・サービス業振興担当			TEL200-2356
イノベーション推進部			
成長産業担当	〒210-0007	川崎区駅前本町11-2 川崎フロンティアビル10階	TEL200-3226
創業・ベンチャー産業創出担当			TEL200-2334
グリーンイノベーション担当			TEL200-2313
労働雇用部	〒210-0007	川崎区駅前本町11-2 川崎フロンティアビル6階	TEL200-2271
公営事業部			
総務課	〒210-0011	川崎区富士見2-1-6 川崎競輪場内	TEL233-5501(代)
業務課			
都市農業振興センター			
農業振興課	〒213-0015	高津区梶ヶ谷2-1-7 JAセレスカ梶ヶ谷ビル2階	TEL860-2462(代)
農地課			
農業技術支援センター	〒214-0006	多摩区菅仙谷3-17-1	TEL945-0153(代)
中央卸売市場北部市場			
市場経営企画担当	〒216-8522	宮前区水沢1-1-1	TEL975-2211(代)
管理課			
業務課			

【経済労働局】

経済労働局長

玉井 一彦 28000

産業政策部長

若松 秀樹 28100

庶務課長

岩間 尚史 28101

企画課長

浜口 哲也 28201

消費者行政センター室長

石渡 祐一郎 54800

経営支援部長

澤田 尚志 28600

経営支援課長

齋藤 正巳 28601

担当課長〔国際経済〕

野村 有紀子 28301

担当課長〔事業承継〕

木村 佳司 28303

金融課長

一ノ瀬 進 544-1845

中小企業溝口事務所長

勝盛 紀善 812-1112

観光・地域活力推進部長

中山 健一 28400

担当課長

勝山 慶一 28702

〔観光プロモーション推進〕

担当課長

御簾納 誠 28703

〔地域活性化〕

担当課長

池田 昌弘 28701

〔商業・サービス業振興〕

イノベーション推進部長

田邊 聡 28300

担当課長

藤本 順也 28302

〔成長産業〕

担当課長

佐藤 一憲 28304

〔創業・ベンチャー産業創出〕

担当課長

米村 久幸 28603

〔グリーンイノベーション〕

労働雇用部長

東 哲也 28800

担当課長

山本 武 28801

〔労政・働き方改革・生産性向上〕

担当課長〔雇用〕

鈴木 勇二 28802

公営事業部長

倉 雅彦 54826

総務課長

鈴木 智広 54827

業務課長

担当部長

総務課長事務取扱

小山 孝 54826

都市農業振興センター所長

齋藤 徳明 860-2462

農業振興課長

伊東 大介 860-2462

農地課長

井上 久子 860-2461

農業技術支援センター所長

久延 一郎 945-0153

中央卸売市場

北部市場長

鈴木 雄二 975-2200

担当課長〔市場経営企画〕

細井 多 975-2213

管理課長

佐藤 忠光 975-2211

業務課長

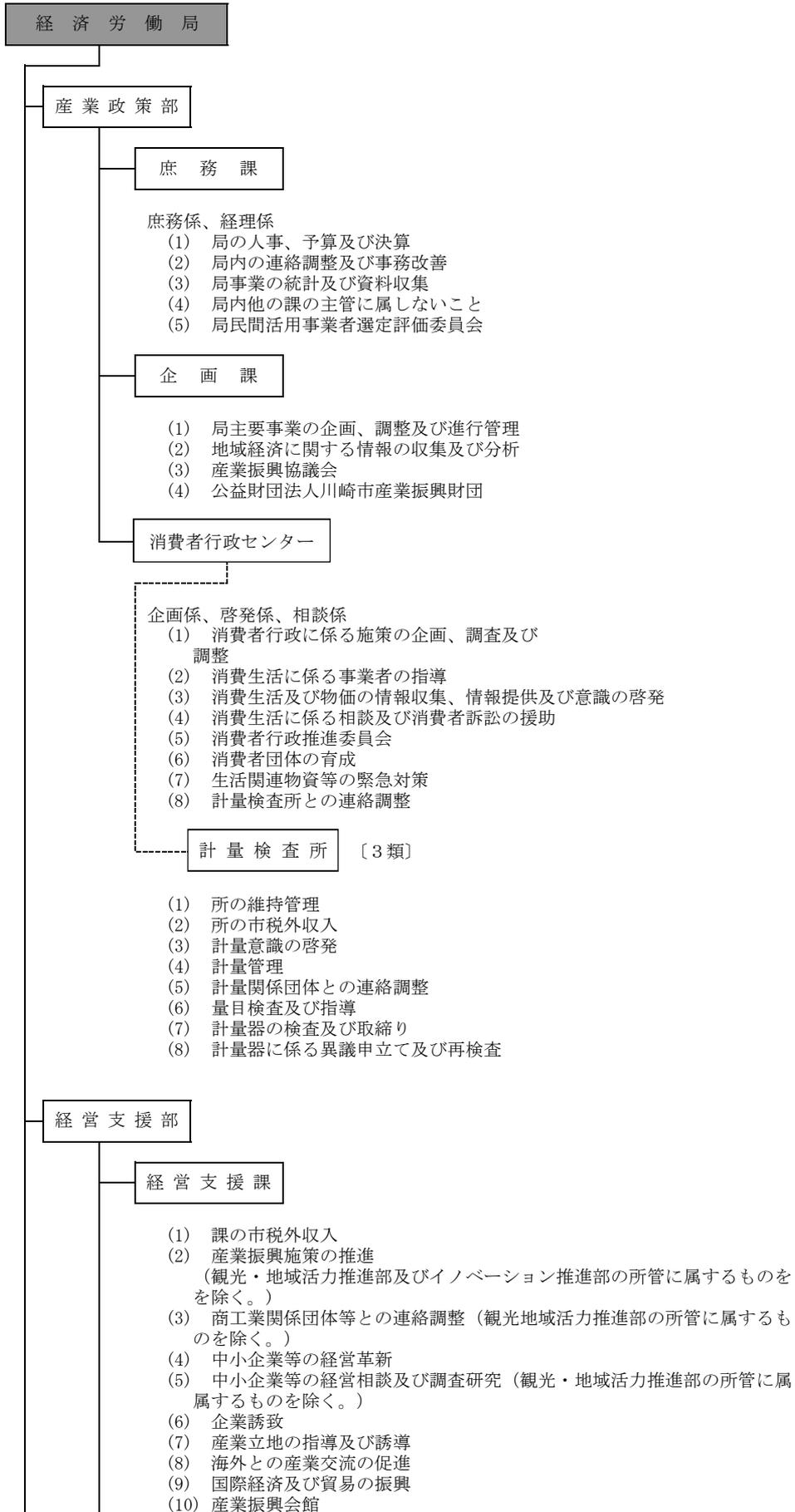
齊藤 憲悟 975-2219

神奈川県川崎競馬組合派遣

経済労働局担当部長

長 浩 233-6705

事務分掌



金融課

指導係

- (1) 中小企業等の金融制度の企画及び金融対策
- (2) 中小企業等の金融の相談、調査及び指導
- (3) 川崎市信用保証協会
- (4) 中小企業溝口事務所との連絡調整

中小企業溝口事務所〔2類〕

- (1) 中小企業の経営相談及び金融相談
- (2) 中小企業の経営改善のための調査研究

観光・地域活力推進部

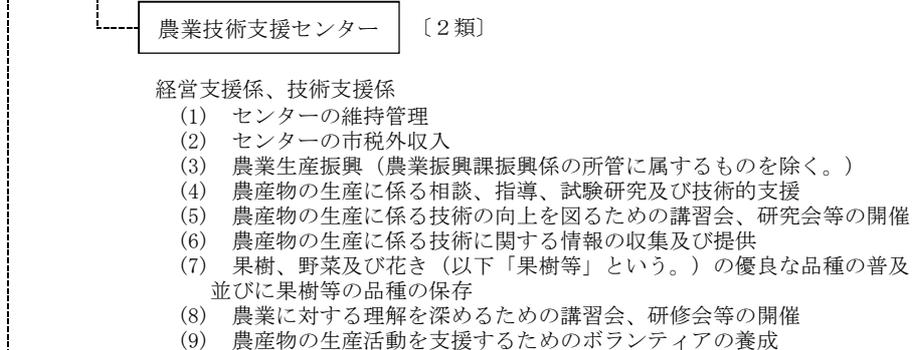
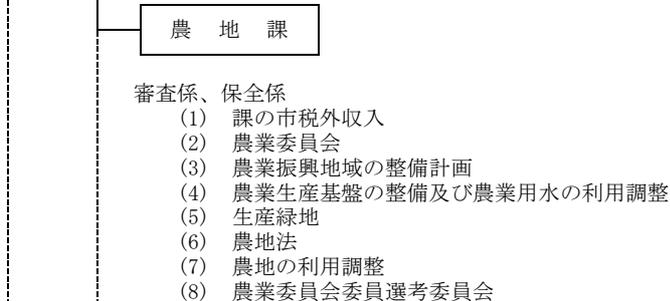
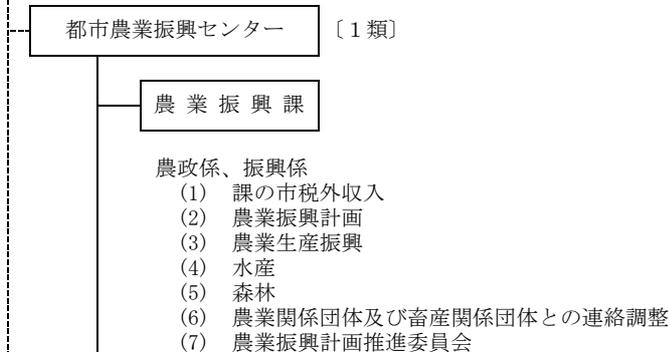
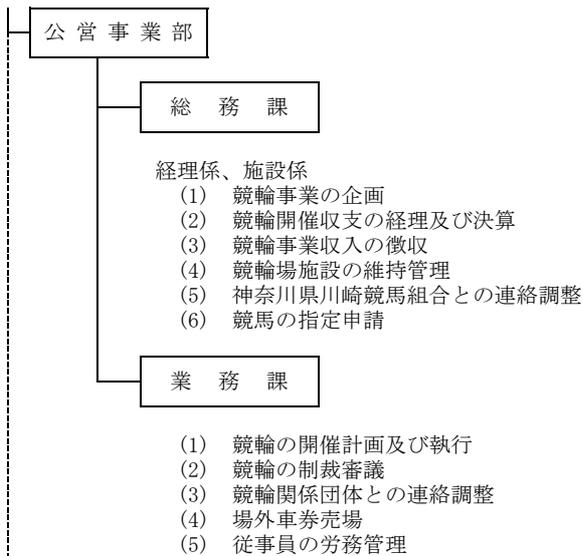
- (1) 観光施策の推進
- (2) 商業振興施策の推進
- (3) 商業関係団体との連絡調整
- (4) 大規模小売店舗の立地
- (5) 中小企業等の経営相談及び調査研究（経営支援部の所管に属するものを除く。）
- (7) 川崎じもと応援券
- (8) 観光振興計画推進委員会
- (9) 大規模小売店舗立地審議会
- (10) コンベンションホール
- (11) 川崎アゼリア株式会社

イノベーション推進部

- (1) 部の市税外収入
- (2) 起業及び創業の促進
- (3) 成長産業の創出及び育成
- (4) 新川崎・創造のもり
- (5) 科学技術振興に係る施策の推進
- (6) 環境産業振興施策の推進
- (7) かわさき新産業創造センター

労働雇用部

- (1) 労使団体及び関係官公署との連絡調整
- (2) 労働資料の調査及び刊行
- (3) 雇用対策
- (4) 勤労者福祉の推進及び啓発
- (5) 中小企業等の働き方改革及び生産性向上
- (6) 技術技能の奨励及び振興並びに育成継承
- (7) 勤労者福祉共済事業
- (8) 勤労者福祉共済運営協議会
- (9) かわさきマイスター選考委員会
- (10) 生活文化会館
- (11) 労働会館



中央卸売市場北部市場 [1類]

(1) 市場の経営企画

管 理 課

庶務係、管理係、施設維持係

- (1) 市場の施設整備の計画及び実施
- (2) 市場に係る事業の国庫補助等の協議及び手続
- (3) 市場の市税外収入
- (4) 市場に係る施策の企画及び調整
- (5) 市場の経営改善
- (6) 市場の維持管理
- (7) 市場関係団体との連絡調整
- (8) 市場事業の統計及び調査
- (9) 中央卸売市場開設運営協議会
- (10) 市場施設の指定及び使用許可
- (11) 市場内の整理及び取締り
- (12) 川崎冷蔵株式会社
- (13) その他市場内他の課の主管に属しないこと
- (14) 地方卸売市場南部市場
- (15) 地方卸売市場南部市場運営審議会

業 務 課

青果花き係、水産係

- (1) 市場関係事業者の業務の許可及び承認
- (2) 市場関係事業者の業務の指導監督
- (3) せり人の登録等
- (4) 出荷者